

# 青年海外協力隊

## 平成17年度秋 要請集

平成17年10月

No.2

保守操作・土木建築部門

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局



J/333,9  
SE  
17-2

15254



青年海外協力隊 平成17年度秋募集要請集

職種	国名	要請番号	ページ	職種	国名	要請番号	ページ
311 工作機械	バングラデシュ	00105122	1	380 自動車整備	ザンビア	28305106	51
311 工作機械	ヨルダン	12205110	2	380 自動車整備	ボリビア	31005119	52
311 工作機械	エクアドル	33105113	3	380 自動車整備	ドミニカ共和国	32805112	53
312 冷凍機器・空調	ベネズエラ	37905008	4	380 自動車整備	ジャマイカ	35205105	54
316 医療機器	フィリピン	04605007	5	380 自動車整備	ジャマイカ	35205106	55
316 医療機器	ブルキナファソ	27905107	6	380 自動車整備	ジャマイカ	35205107	56
316 医療機器	ボリビア	31005007	7	380 自動車整備	ジャマイカ	35205108	57
320 電気機器	ボツワナ	20505004	8	380 自動車整備	フィジー	40405104	58
320 電気機器	エチオピア	22105024	9	400 土木	モロッコ	13105102	59
320 電気機器	ケニア	23505002	10	400 土木	ルワンダ	25705112	60
320 電気機器	タンザニア	27305102	11	400 土木	タンザニア	27305103	61
320 電気機器	ブルキナファソ	27905105	12	400 土木	ジンバブエ	28505102	62
320 電気機器	エルサルバドル	33405102	13	420 測量	エチオピア	22105101	63
322 電気設備	ベトナム	05805101	14	420 測量	エチオピア	22105102	64
330 電子機器	バングラデシュ	00105121	15	420 測量	フィジー	40405102	65
330 電子機器	フィリピン	04605028	16	420 測量	フィジー	40405103	66
330 電子機器	ボツワナ	20505108	17	430 都市計画	ドミニカ	32705101	67
330 電子機器	ジブチ	21805102	18	440 建築	ブータン	00405101	68
330 電子機器	エチオピア	22105110	19	440 建築	ベトナム	05805102	69
330 電子機器	タンザニア	27305118	20	440 建築	ジンバブエ	28505101	70
330 電子機器	ジンバブエ	28505010	21	440 建築	ジンバブエ	28505105	71
330 電子機器	エクアドル	33105115	22	440 建築	ジンバブエ	28505107	72
330 電子機器	エルサルバドル	33405103	23	440 建築	メキシコ	35505101	73
330 電子機器	ベネズエラ	37905119	24				
331 無線通信機	ジンバブエ	28505110	25				
331 無線通信機	ジンバブエ	28505111	26				
333 AV機器	ザンビア	28305110	27				
341 電話線路	ネパール	04005123	28				
352 放送技術設備	ザンビア	28305107	29				
352 放送技術設備	ベネズエラ	37905002	30				
360 建設機械	ジブチ	21805003	31				
380 自動車整備	ネパール	04005101	32				
380 自動車整備	タイ	05505102	33				
380 自動車整備	ヨルダン	12205111	34				
380 自動車整備	ヨルダン	12205112	35				
380 自動車整備	ボツワナ	20505007	36				
380 自動車整備	ボツワナ	20505109	37				
380 自動車整備	ジブチ	21805103	38				
380 自動車整備	エチオピア	22105002	39				
380 自動車整備	エチオピア	22105111	40				
380 自動車整備	エチオピア	22105112	41				
380 自動車整備	ガーナ	22705004	42				
380 自動車整備	ガーナ	22705005	43				
380 自動車整備	ガーナ	22705006	44				
380 自動車整備	ケニア	23505013	45				
380 自動車整備	ケニア	23505014	46				
380 自動車整備	ケニア	23505102	47				
380 自動車整備	マラウイ	24305009	48				
380 自動車整備	ニジェール	25305012	49				
380 自動車整備	ウガンダ	27705108	50				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成15年11月20日

調査者名: 江崎博信

要請番号( JL 001 - 05- 1- 22 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バングラデ シュ	(日本語) 工作機械 (職種コード 311 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ ベンガル 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	年度次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省 (現地公用語) Ministry of Labor and Manpower, Bureau of Manpower, Employment and Training					
	2) 配属先名 (日本語) B・G技術訓練センター (現地公用語) Bangladesh German Technical Training Center					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ダッカ 主要都市( ダッカ市内 )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、技術者の育成及び再訓練を行なう職業訓練校として、全国に15校設置されているうちの1校。同センターでは冷凍機器科、ラジオ・TV科、電気機器科、工作機械科、自動車整備科など現在12科が稼動中である。工作機械科では13歳から18歳までの青年(初心者、中学2年修了者)約50名が2年コースを履修している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター工作機械科の目的は、生徒の卒業後、国内や海外で働く事が出来る技術を習得することにある。よって、それらの技術指導が行なえるよう、先生の質の向上及び新しい技術の習得を隊員から受ける事が期待されている。近年は新しい大規模工場が建てられ、新しい工作機械等も導入されている。同センターの指導員はこの新たな工作機械の技術習得が必修となってきた。					
	2) 期待される具体的業務内容 同センターの指導員を対象に一般工作機械の操作技術の向上、及び工作機械のメンテナンス等についての助言の技術指導が求められている。生徒に対する指導もあり得る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旋盤機械(28台)、研磨機械(9台)を含め、必要設備は一応整っている。 ただし、中には機械や工具が古く動かない物もある。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チーフインストラクター1名(40歳代) シニアインストラクター2名(40歳代) インストラクター2名(40歳代) 補助役 2名(40歳代)			6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 鈴木 芳郎

要請番号 ( JL 122 - 05 - 1 - 10 )					
国名	職種/指導科目 (日本語) 工作機械 (職種コード 311 ) (現地公用語[ 語 ]) Machine tools	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ヨルダン		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度1次隊
				2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 鉱工業		分野: 産業振興		プログラム名: 職業訓練	
中・小分類: 機械工業		課題: 産業人材の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labor				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 試験・訓練研究所 (現地公用語) Testing & Training Institute				
	3) 配属先所在地 首都( アンマン )から 東 方向 20 Km マルカ 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。同公社が所有する各訓練学校(約50校)にはさまざまなコースがあり、生徒の技術向上を行っている。現在SV1名(メカトロニクス)、JOCV1名(工作機械)が同公社所管の訓練学校で活動している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在職業訓練公社に対し、同公社の運営改善を目的とした技術協力プロジェクトの形成を進めている。同ボランティアは同プロジェクトの枠組みの中で選ばれたモデル校において、職業訓練公社本部で運営改善にあたる専門家、また当該モデル校の訓練校長にアドバイスをを行うシニア海外ボランティアと協力しながら、配属コースにおいて同僚講師とともにコースの質の向上を目指す。				
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター又は訓練生(16歳~22歳の男性、1年コース)に対し、以下の指導を行う。 1) 試験・訓練研究所にある、工作機械を使って各種(例えば自動車部品)の製作方法を教える。 2) 製造現場についての安全、健康管理についての助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研磨機、旋盤、自動旋盤、コンピュータE.D.M、ミーリングマシン、Radial drill & Tapping マシン				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・2名のマシンショップインストラクター-男性、30歳代、40歳代 ・指導対象社-16歳~22歳の訓練生(中学卒、高等学校卒)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語(レベル:B) <input type="radio"/> 英 語(レベル:B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 同僚、訓練生ともに全員男性であるため。 ・ 実務経験5年程度 理由:				
概地域	気候( 地中海性気候 ) 気温( 0-35 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月19日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 ( JL 331-05-1-13 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エクアドル	(日本語) 工作機械 (職種コード 311)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ])		
	Maquinas Herramientas		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 鉱工業		分野: 貧困対策	
中・小分類: 機械工業		課題: 産業開発による雇用機会の創出	
プログラム名: 産業開発プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministerio de recursos humanos y empleo		
	2) 配属先名 (日本語) カルロスシスネロス高等技術学校 (現地公用語) Instituto Tecnológico Superior Carlos Cisneros		
	3) 配属先所在地 首都( キト )から 南 方向 200Km チンボラン県リオバンバ市 主要都市( キト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1936年創立、生徒数は2250名、同県最大規模の高等技術学校である。工業、手工業分野で社会開発に貢献できる人材を養成することを目的としている。3年間の中高等教育を履修した後、3年間の専門課程へ進む。専門課程は自動車整備科、工業機械科、電子科、電気科とある。年間予算はUS\$1,005,348。 スペインからの機材供与、ドイツ、カナダ、イタリアのボランティア受け入れ経験あり。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 工業機械科では、工作機械を使った部品の製作や溶接等の実習を行っているが、年式の古い機材を使用しており、又メンテナンスがなされていないため、機械の消耗と故障が激しい状況である。前任者の活動により工業機械科での指導には現在の教員で事を欠かないレベルまで到達したが、機械の修理、メンテナンスにおいての知識が未だ不足している。そこで、3代目の活動としては前任者が立ち上げ準備をしていた機械の修理・メンテナンスプロジェクトを軌道に乗せ、同校の教員及び生徒に対し修理およびメンテナンスに関する知識の指導を目的に要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 同校の機械科の教師、修理工と共に以下の内容の業務に取り組む。 1. 工業機械化の生徒210名(昼間部120名、夜間部60名、専門課程30名)に対し、旋盤、フライス盤、研削盤等の機材を駆使し基礎的な技術を指導する。 2. 機械の消耗・故障により正常に作動しない機械を修理すると共に、教師、修理工に対し機械の修理法、メンテナンス法を指導する。 3. 最近新たに購入されたコンピュータ制御式の旋盤の使用方法を教師・生徒に指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旋盤9台、フライス盤3台、研削盤2台、マイクロメータ10台、チューブベンダー12台、アーク溶接器25台、溶鉱炉6台等。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工業機械科教師14名 中等課程生徒180名(13歳~15歳) 専門課程生徒30名(16歳以上)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 工業機械修理経験 理由: 機械修理の知識が求められているため		
概地域	気候( 標高2850m ) 気温( 10-25 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年11月27日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05 - 0 - 08 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 冷凍機器・空調 (職種コード 312)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度3 次隊	年 月 から
	Refrigeracion y Aire Acondicionado			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGO ドン・ボスコ財団 (現地公用語) Asociacion Civil Red de Casas Don Bosco					
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 東 方向 320Km アンソワテギ州プエルトラクルース 主要都市(プエルトラクルース市までの交通手段及び所要時間( 約 時間))					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ国内に家庭を追われた子供のための複数の施設を持ち、彼らを保護・支援する団体。その中の同施設では子供たちに通常の教育を一般の学校で受けさせると同時に、施設内で職業教育を行い、食事を提供し、家庭のない子には施設に居住させ、宗教教育等により人間性を養い、地域住民に医療の提供も行っている。2004年の年間予算は \$ 96,875。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 組織内部に冷凍機器・空調分野の人材がなく、また、外部の人材を頼るには予算的に非常に高く難しい。ベネズエラでは同分野技術者のニーズが高いが、人材が少ないことから有望な職業として注目しており、将来的に孤児たちの仕事として成り立つ可能性が高い。よって、現在同分野の実習室と設備を整えており、2005年3月には教室が完成し、現地講師が指導を始める。隊員にはこの講師の足りない部分を補い、指導をお願いしたい。 生徒の90%が施設近隣の貧困層からで、10%が施設内の少年。生徒数は冷凍機器・空調コース、花きコース、技術科コース併せて80名程度。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 現地講師の補助・指導。 2 機器の据付、設定、修理等の授業カリキュラムの作成 3 機器の保全・管理プログラム・マニュアルの作成 技術の範囲 1 基本的な冷凍機器・空調機器の保全・管理技術及び同プログラムの作成等の知識					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭用および商業用の冷蔵庫、エアコン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長: 男性、40代、短大卒 施設事務長: 男性、50代、短大卒 施設指導員: 男性3名、女性1名 技術講師: 男性、25歳前後、短大卒程度を予定			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 指導対象者が短大卒であるため ・ 実務経験2年 理由: 実践的な知識を要求されている					
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成15年12月23日

調査者名: 小川 久美子

要請番号 ( JL 046 - 05- 0 - 07 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 医療機器 (職種コード 316)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野:	
中・小分類:		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ベンゲット州政府 (現地公用語) Provincial Government of Benguet		
	2) 配属先名 (日本語) ベンゲット州立病院 (現地公用語) Benguet General Hospital		
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km ベンゲット州ラ・トリニダッド 主要都市 ( バギオ ) までの交通手段及び所要時間 ( ジープで約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ルソン島北部の避暑地として著名な高地で、歴史的にも日本と関わりの深いベンゲット州に、日本の無償資金援助により2000年に建設された総合病院。現在、医師35人、看護師55人他、事務員や技師が勤務している。2003年の予算は5千3百万ペソ(1ペソ約2円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本のODAにより建物を新築した州立病院は、設備的には申し分ないが、病院を運営する州政府の慢性的な予算不足に起因する人材不足に悩んでいる。特に今後発生するであろう医療機器の保守・管理については専門の人材が極端に不足しているため、本分野に明るい隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 医療機器の種類が多岐に渡るため、病院側としては可能な限り幅広い機器について知識のある人材を求めている。現在のところどの機器も導入後間もないことから、機材の適切な管理・点検指導が優先されるが、今後故障の発生が予想されることから、その場合の修理箇所の発見・特定から修理までを適切に指導できる人材が求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CLU、ICU、手術室に必要な機材一式及び、Burn Bed、各種X-Ray、ウルトラサウンド、カウンターショック、オートクレープ等、日本の総合病院にある機材は一通り揃っている。これらの機器は2000年に日本のODAによって供与された機材。		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル Engineer/BS in Civil Engineering Engineer/BS in Electrical Engineering Electrician 他		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ イロカノ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 理由: カウンターパートの技術レベル等を考慮		
概況	気候 ( 熱帯性気候 ) 気温 ( 10~30 °C位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



要請番号 ( JL 279 - 05 - 1 - 07 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
ブルキナファ ソ	(日本語) 医療機器 (職種コード 316 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月		
	(現地公用語[ 仏 語 ])			派遣希望時期	
	Instruments Medicaux			JOCV	
大分類: 保健・医療		分野: 貧困対策に直接裨益するサービスへ			
中・小分類: 基礎保健		課題: PHCアクセスの向上			
		プログラム名: PHCプログラム			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministère de la Santé				
	2) 配属先名 (日本語) マンガ県病院 (現地公用語) Centre de Médical avec Antene Chirurgicale de Manga				
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から 南東方向 105Km ズンドウェオゴ県マンガ市 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベット数24余りで、内科・外科・小児科・産科・眼科・耳鼻科、臨床検査室、レントゲン室を有し、地方診療所では対応できない患者に対する病院として、地域医療の核となっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 病院内にはオートクレーブ、レントゲン撮影機、臨床検査用機器があるが、専門に整備できる人材がなく、医療機器の保守、整備ならびに修理ができない状態にある。そこで、医療機器の整備ができる人材を育成するため、隊員からのアドバイスが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 同僚とともに医療機器の保守整備・修理を行う ・ 機器使用者に対して使用法の研修を行う ・ 病院が新しく購入する医療機器の機種選定や使用方法、メンテナンス方法についてアドバイスする ・ 医療機器の保守整備マニュアルを作成し、利用部署における正しい利用を促進する ・ 医療機器とその部品のたな卸し(在庫数管理)の実施補助				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ、人工呼吸器、レントゲン撮影機、フィルム現像器、血液分析器、顕微鏡。機材のほとんどがフランス、イタリア製				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1名 手術助手 男性 35歳前後		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 保守整備・修理の経験が求められるため				
概況	気候( スーダン・サヘル ) 気温( 15~45 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年12月16日

調査者名: 光岡真希

要請番号 ( JL 310 - 05 - 0 - 07 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	(日本語) 医療機器 (職種コード 316)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Equipos Medicos		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 人間の安全保障	
中・小分類:		課題: 母子保健	
		プログラム名: 地域保健医療ネットワーク強化プロ	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府、大蔵省 (現地公用語) Ministerio de la Presidencia y Ministerio de Hacienda		
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県 (現地公用語) Prefectura del Departamento del Beni		
	3) 配属先所在地 首都 ( ラパス ) から 北東方向 700Km サンイグナシオ・デ・モホス 主要都市 ( トリニダ市 ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県では日本の無償資金協力「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」が実施されている。USAIDが支援しているNGO団体「PROSIN」が県保健局への組織運営的支援を行っている他、歴史的にアマゾン川流域のコミュニティに対する診療船による医療サービス提供を実施しており、また、UNICEFがアマゾン川流域において参加型開発に関する協力や市役所へのを行っている。また、カナダ開発機構(CIDA)は、今後PROSINのフォローアップ協力を展開する模様である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償資金協力「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」により改修・新築、又は機材供与の対象となっている第一次保健医療施設を中心に医療機器のメンテナンスに係る技術移転を行い、無償資金協力のフォローアップをする。保健省の取り組みにも、医療機器の保守管理は重要視されており、また、医療機器が持続的に使えるようになることによって、地域の保健問題の改善に貢献したい。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・無償資金協力で機材供与の対象となっている35施設を巡回し、医療機器のメンテナンスを行う ・特に、第一次医療施設で医療機器の保守管理能力が高まるようなメカニズム構築のため、関連機関との調整を行う ・ベニ県における医療機器保守管理を行っている人材に対して、研修を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ、エコーグラフィ、ドップラー、インフアントウォーマー、コールドチェーン用冷蔵庫など一次医療レベル施設の基礎医療機材及びX線などの二次医療レベル施設における使用機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ベニ県保健局医療機材保守管理技術者		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 本邦で当該技術を習得するには必須のため		
概況	気候 ( 低地熱帯気候 ) 気温 ( 20-30 ℃位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年12月23日

調査者名: 米村調整員

要請番号( JL 205 - 05 - 0 - 04 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボツワナ	(日本語) 電気機器 (職種コード 320 )	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	electric instruments			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 職業訓練		プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成			
中・小分類:	課題: 諸産業を支える技術者の育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 鉱物エネルギー及び水資源省 (現地公用語) Ministry of Minerals, Energy and Water Affairs					
	2) 配属先名 (日本語) 水道局 (現地公用語) Department of Water Affairs					
	3) 配属先所在地 首都( ハボロネ市内 )から 方向 Km ハボロネ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当局は、地方における住民への安全な水の安定した供給を目的に設置された部局で、各地方都市に事務所を持ち、水源の調査、開発、保守及び地域への上水道設備敷設計画に係る調査、設計、施工等の業務の他、飲料水の衛生管理も行っている。隊員の配属部署Electrical and mechanical Divisionは、水道設備特に電気設備の保守管理運営を担当している。局全体の年間予算は、日本円で約880億円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで4代の電気機器隊員が派遣されてきたが、熟練した技術者は給与の高いWater Utilities(都市の水供給を担当する部局)や民間企業に流れる現象は止まらず、当部局には設計のできる技術者のみならず保守管理を確実に実行する技術者も今だ不足している。そのため、現地スタッフへの技術指導を目的に再度隊員要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地方各地に設置されたポンプ制御盤等の設計、施工、故障修理 2. 無線を使ったテレメーターシステムの設置、修理 以上が主な業務内容であるが、地方出張が多くあり、エンジニアの不足のためマンパワーとしての業務が多くなる。また、AUTO CADを使ったコンピュータによる電気図面の作成及びその指導も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 モーター及びポンプ-GEC, KSB, GRUNDFOS 経電器-FINDER, OMRON 無線によるテレメーター-ADROIT その他 電気工具一式 コンピュータ(AUTOCADソフト有り)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3名、Mechanical Engineerのみ、30~40歳 大卒、経験2~6年 現在大学在学中の職員が帰任後は電気技師がひとりとなる。				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚と同等のレベル ・ 実務経験3年程度 理由: 同僚に指導する立場となるため					
概 況 地 域	気候( サバンナ ) 気温( 5~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年1月27日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 ( JL 221 - 05 - 0 - 24 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	(日本語) 電気機器 (職種コード 320 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 英 語 ]) electric instruments			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ティグレ州政府 (現地公用語) Tigray National Region State.					
	2) 配属先名 (日本語) メケレ技術訓練大学 (現地公用語) Mekelle Institute of Technology					
	3) 配属先所在地 首都( アジスアベバ )から 北東方向 850Km メケレ 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 20時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年創立のボーディング大学(NPO)。予算ははNGOであるティグレ開発協会が支援し、現在160名の生徒が授業料無料で寄宿舎に入って勉強している。学部は大きく分けてIT系2学部、電気電子系2学部で、3名のVSO(英語、物理、数学)が活動している。校舎建設に州政府が3千万ブル(約3億9千万円)の支援を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理論と実践を兼ね備えた教師が不足しているため、隊員の派遣が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 当校は、入学を希望する高校修了者(12年生)に入学試験を課し、約5倍の競争率の中から選抜されている。電気電子関係の学部として電気電子技術学部(Electrical & Electronics Engineering)と電子・コミュニケーション学部(Electronics & Communication Engineering)があるが、内容はどちらかというと電子系の科目が多い。当校は4年制大学で、卒業すれば科学学士を取得できる。隊員は特に実習講師として期待されているが、講師不足のため座学を担当することもある。隊員は電気電子技術学部の講師として働く。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2名(大卒、博士)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル: B ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士 理由: 専門性の高い知識が求められている ・ 実務経験3年 理由: 社会のニーズに応える実技が求められている					
概況	気候( 良好 ) 気温( 0-30 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年1月13日

調査者名: 黒木 直敏

要請番号( JL 235 - 05 - 0 - 02 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 電気機器 (職種コード 320 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 英 語 ])			1 18年度 1次隊	年 月 から
	Industrial Machine Mechanic			2 年度 次隊	
大分類:	分野: 鉱工業	プログラム名: 教育格差の是正			
中・小分類:	課題: 機械工業				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affair				
	2) 配属先名 (日本語) NYSナイバシャ技術訓練学校 (現地公用語) National Youth Service Naibasha Technical Training Institute				
	3) 配属先所在地 首都( ナイロビ )から 西方向 100Km ナイバシャ 主要都市( ナイバシャ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家事業への労働力確保と、青年育成を目的とした団体。各種技能を活かした奉仕活動から、国家イベントの警備補助、 消防・災害復旧・開拓事業などを行っている。毎年3,500名の程度の入隊があり、1万人程度が登録されている。技能を得る ための学費等一切が供与されており、卒業後は一般社会への就職となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1万人を超える全国の職員・隊員の制服を作成している1999年開校の縫製学校。351人の生徒の内90名は、ストリートチルドレンの更正プログラムとして入隊している。ミシンや手縫いによる縫製技術を教えているが、多大な数のミシンをメンテナンスする技術者が不足している。また、初心者の生徒による誤った操作や粗雑な扱いが、故障の原因となっている場合も多い。				
	2) 期待される具体的業務内容 現状で修理不能となっているミシンの修復作業に加えて、整備を担当している2名の職員に対し修理技術の指導も求められている。また、実習時の故障や事故を未然に防ぐため、生徒に対する日常メンテナンスの指導や、簡単な修復作業の教習を実施していく予定であり、教習内容への助言や講習担当も期待されている。導入後20年を超えるミシンも多いため故障機からのパーツ流用や改造なども行う必要があり、備品管理を徹底し、稼働率をあげていく取り組みも必要である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JUKI・JANOME・SINGER等の工業用ミシン×300台(8割が足踏み・2割がモーター駆動)、ブラザーの電動ダブルステッチミシン・10台程度、コンピュータ制御(Win95)の刺繍ミシン×1台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター16名(30代後半~50代) 整備担当職員2名(40代)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 規律を重んじる組織であるため ・				
概況	気候( 温暖 ) 気温( 10-35 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月3日

調査者名: 依田明実

要請番号( JL 273 - 05- 1 - 02 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タンザニア	(日本語) 電気機器 (職種コード 320 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Electric Instruments			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野:		プログラム名: プログラム外		
中・小分類: 社会基盤一般		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術高等教育省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Higher Education					
	2) 配属先名 (日本語) ムベヤ技術専科大学 (現地公用語) Mbeya Technical College					
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 南西方向 800Km ムベヤ 主要都市( ムベヤ )までの交通手段及び所要時間(バス/徒歩)約 1 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソビエト連邦の資金援助によって、1985年に開校された技術者を育成する大学で、電気、建築、建設、土木の4学科がある。学生は、日本の工業専門学校程度の専門教育を3年間受け、卒業後はFull Technicianの資格を取得する。上級のAdvanced Diploma Engineer Courseは、2004年から学士取得コース(3年制)に変更になった。学生数約600名。教師数約70名。KOICAのボランティアが同学科に派遣されている。年間の予算、およそ9,500万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専門科目を担当できる教員の不足で要請に至った。配属先は教員の増員に取り組んでいるものの、学士取得コースの設置で、教員数の増員が必要となり、教師不足は解消していない。 隊員は、電気学科において、電気工学系の科目の講義、実習、教材の作成を担当する。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・指導対象学生は、Oレベル(日本の中学校卒業程度のレベル)卒業生。1クラスの学生数は、およそ25人。 ・担当科目は、配属後、学科長と協議の上で決定されるが、予定されているのは以下の科目のうち、1科目もしくは2科目の講義及び実習である。 電気計測、電子工学、電気技論、電力工学、電気器学、制御工学 ・教材の作成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気学科教員数17名(学士または修士号保持者) Full Technician コースの指導対象学生は、日本の中等学校卒業程度の知識のある学生。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (電気工学関連) 理由: 配属先提示条件					
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 10~25 ℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成 17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 17年 7月 13日

調査者名: 宮沢 直樹

要請番号 ( JL 279 - 05 - 1 - 05 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブルキナファ ソ	(日本語) 電気機器 (職種コード 320 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Instruments Electriques			1 18年度 1 次隊	年 月 から	
大分類: 保健・医療		分野: 貧困対策に直接裨益するサービスへ		プログラム名: PHCプログラム		
中・小分類: 基礎保健		課題: PHCアクセスの向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministère de la Santé					
	2) 配属先名 (日本語) バンフォラ地方病院 (現地公用語) Centre Hospitalier Régional de Banfora					
	3) 配属先所在地 首都( ワガドゥグ )から 南西 方向 444Km コモエ県バンフォラ市 主要都市( ボボデュラッソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベッド数120床余りの総合病院で、内科・外科・産科・小児科・歯科・眼科・耳鼻科等に150人/日前後の外来患者が来る。 手術室・臨床検査室・レントゲン室等もあり、地方診療所に対応できない患者に対する病院として、地域医療の核となっている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 院内の保守整備課の業務としては、吸引器・滅菌器・臨床検査用機器等の医療機器および電気設備・事務機器等の修理 及びメンテナンスを担当している。現在、医療機器の隊員が医療機器技術者及び助手とともに活動しているが、現地技術 者の技術が十分でないため、引き続き隊員からのアドバイスが求められている。取り扱う機器が多岐に渡り、医療機器に 限らず、幅広く保守整備・修理のできる人材が求められているため、今回の電気機器の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚に各機器・設備の保守整備・修理についてのアドバイスを行う。 ・各機器・設備の保守整備・修理のマニュアルを作成し、各部署における正しく安全な利用を促進する。 ただし、高温、砂塵などの気候のもと、機器の置かれた環境は良好ではない。また、交換部品の入手も、旧式で入手困 難、予算の不足等のため、容易ではなく、隊員への期待は高い。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 医療機器: 吸引器(イタリアPOLIVAC社製B4/SLT等)、乾熱滅菌器(イタリアTORRE PICENARDI社Panacea 430/A等)等 一般的な電気機器: 扇風機、電話機、計算機、パソコン、空調機、冷蔵庫、配電盤、遮断器、自家発電機、照明器具等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医療機器技術者 1名 男性 (30歳代) 助手 1名 男性 (30歳代)			6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 保守整備・修理の経験が求められるため					
概況	気候( スーダン ) 気温( 10~40 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 豊岡 しのぶ

要請番号 ( JL 334 - 05 - 1 - 02 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エルサルバドル	(日本語) 電気機器 (職種コード 320)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Instrumentos Electricos			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 社会開発	プログラム名: 産業人材育成支援				
中・小分類:	課題: 教育の強化と質の向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion (MINED)					
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術高校 (現地公用語) Instituto Nacional Tecnico Industrial (INTI)					
	3) 配属先所在地 首都( サンサルバドル )から 市内方向 Km サンサルバドル市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立50年を迎えた、工業専科として唯一の公立高校である。電気、電子、自動車、機械の4学科からなり、生徒は約1600名(昼間2部及び夜間、通信含む)、教師は約90名。学校の年間予算は約42万ドルだが、ほとんどは教師の給料である(2005年)。JICAがこれまで専門家や協力隊の派遣を行ったほか、日本政府による機材供与も実施されてきた。現在は協力隊員が3名活動中である(電気機器、電子機器、コンピュータ技術)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 勤務先電気科(生徒160名、教師は7名)では一般科目に加え変圧器、電動機、屋内配線、機会加工・溶接、電子基礎、PLC、冷凍機器・空調を指導している。国内における電気分野の労働需要は大きく生徒は卒業後ほとんどが就職し、そのため理論や基礎に重きを置きつつも実践的な授業内容を求められている。これまで工業電子工学部門、その後冷凍機器部門で隊員が派遣され、現在は電気機器の隊員が学科の授業改善を行っているが、これらの活動を更に発展させるために後任として隊員を派遣する。					
	2) 期待される具体的業務内容 1 電気機器エネルギー変換技術および電磁気(固定子巻替、電気モータ、変圧器、コントロール、電力分野など)に係る実習作業の指導。 2 同僚の教師に対する授業支援、講習会の実施。 1や2を実施するにあたって、指導書や補助教材等を作成することも有効である。経験、知識を活かしつつ、電気科の授業改善を全般にわたって行うことが望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電流計(直流、交流)、変圧器、モーター(直流、交流)、絶縁抵抗計など					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気学科長(50代、男性、経験20年以上)含む教師7名。 生徒はほとんどが男子学生。学力にはばらつきがあるが、総じて基本レベル。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: B ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 経験に基づく実務的な内容を指導するため。 理由: ・ 第三種電気主任技術者 理由: 幅広い内容に対する助言を行うために必要					
概況	気候( サバナ ) 気温( 18-32 ℃位 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				





平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月27日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 ( JL 058 - 05 - 1 - 01 )				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ベトナム	(日本語) 電気設備 (職種コード 322)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語 [ ベトナム 語 ])			SV/短期等
	Ky thuat dien			1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 鉱工業		分野: 農業・農村開発/地方開発		プログラム名: 農林水産技術向上・普及プログラム
中・小分類: 機械工業		課題: 農村地域での技術向上・普及		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) BO NONG NGHIEP VA PHAT TRIEN NONG THON			
	2) 配属先名 (日本語) 第一農業機械訓練学校 (現地公用語) TRUONG CONG NHAN CO KHI NONG NGHIEP 1-TW			
	3) 配属先所在地 首都 ( ハノイ市 ) から 北西 方向 30 Km ザンフック省ビンズエン県タムホップ村 主要都市 ( ハノイ市 ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1960年にベトナム初の農業機械訓練校として開設された。生徒数は長期コース600名、短期コース1500名である。同校では農業機械だけでなく、電気、機械、自動車、建設機械、コンピュータなどの理論・実技の授業が幅広く行われており、卒業後は都市部ではなく、郷里の農村部に戻って役に立つ実用的な技術や知識の習得を目指している。年内には構内に自動車教習所が併設されるほか、来年には短期大学への昇格が予定されている。年間予算は50億VND(約32万ドル)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では急速に発展するベトナム社会、特に農村部で求められる人材を育成すべく、老朽化する施設設備や機材などのハード面と教師の指導能力向上やカリキュラム改善などのソフト面、両面からの見直しを図ろうとしている。 すでに電気設備の十分に整った先進国日本から、同分野に関しての経験と知識を有するボランティアを受け入れることは、特にソフト面での効果が期待できることから、今回の隊員要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教員と共に生徒に対し、電気設備全般に関する操作・維持・管理・修理全般に係わる理論と実践を指導する。最新の知識と技術を提供する事により同校の教育の質を向上させる事が期待されている。具体的には以下の4点である。 1) 電気設備に関する最新の技術や知識の紹介 2) カリキュラムや教科書への助言 3) 勉強会などを通じた同僚教員の指導能力の向上 4) 日越交流の促進 同校で行われている授業は、日本で言う工業高校と似たものであり、工業高校での指導経験があると望ましい。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工作機械、電気機械実習室、自動車修理実習室			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 125名の教師 (そのうち約40名は契約雇用)		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 同僚教師の最終学歴が最低でも職業訓練学校である為。 ・ 実務経験3年程度 理由: 現場で役立つ実用的な知識・経験が求められている為。 ・ 電気工事士 理由: 業務遂行上必要なため。			
概況	気候 ( 亜熱帯気候 ) 気温 ( 10-40 °C ) 電気 ( □ 安定 ☒ 不安定 □ なし ) 電話 ( ☒ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし ) 水道 ( □ 安定 ☒ 不安定 □ なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 江崎 博信

要請番号 ( JL 001 - 05 - 1 - 21 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バングラデ シュ	(日本語) 電子機器 (職種コード 330 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ ベンガル 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	年度次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省 (現地公用語) Ministry of Labor and Manpower, Bureau of Manpower, Employment and Training					
	2) 配属先名 (日本語) B・G技術訓練センター (現地公用語) Bangladesh German Technical Training Center					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ダッカ 主要都市( ダッカ市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、技術者の育成及び再訓練を行なう職業訓練校として、全国に15校設置されているうちの1校。同センターでは冷凍機器科、ラジオ・TV科、電気機器科、工作機械科、自動車整備科など現在12科が稼動中である。ラジオ・テレビ科では14歳から18歳までの青年男女(初心者、中学2年修了者)約30名が2年コースを履修している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、市場には新製品が氾濫している。しかし、同センターラジオ・テレビ科の指導内容は時代遅れであり、指導員達もそれらの技術を教えられる能力は無い。よって、指導員がそれらの指導が出来るよう、彼らの質の向上及び新しい技術の習得を隊員から受ける事が期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 指導員に対してDVD、VCD、ビデオレコーダー、及びカラーテレビ等の修理技術指導が期待される。これらの中にはコースの内容に含まれない分野もあるが、市場では必要な技術であり、指導員達も必修であると考えている。生徒への実習時の指導もあり得る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カラーテレビ(2台)、白黒テレビ(3台)、ラジオ(10台)、その他必用設備は一応整っている。 ただし、中には機械や工具が古く動かない物もある。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チーフインストラクター1名(40歳代) シニアインストラクター3名(40歳代、30歳代) インストラクター3名(30歳代)			6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( °C位)	電気( □安定 ☒不安定 □なし )	水道( ☒安定 □不安定 □なし )			
	電話( □インターネット可 □通話可 □不良 □なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日

調査者名: パルセ 由美

要請番号( JL 046 - 05- 0- 28 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	(日本語) 電子機器 (職種コード 330 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Electronic Instruments			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語)					
	2) 配属先名 (日本語) トロイ財団 (現地公用語) The Tuloy Foundation Inc.					
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 南 方向 15 Km モンテナルパ市アラバン 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先はストリートチルドレン及び低所得家庭の子供達を対象に支援を行っているNGOで、生活支援と教育支援を行っている。生活支援はストリートチルドレン等を施設内のドミトリーに住ませ、衣、食、教育、医療及び精神的サポートを提供し、子供達が自立した社会人に成長することを目的としている。一方、教育支援は家庭の経済状況で進学ができない子供や、学力が乏しく通常の学校を退学した子供を対象に、基礎教育及び職業訓練コース(技術教育)により社会的自立を目標とした支援である。職業訓練の電気・電子機器コース運営予算は約160US\$/年間(1万7千円)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「電気・電子機器コース」の期間は2年間(長期休暇を除く実質18ヶ月)で、初めの10ヶ月は基礎訓練、次の6ヶ月はOJT、残りの2ヶ月で追加講義と最終実習となっている。現在40名(男子38名・女子2名)の生徒が在籍している。 <要請理由>①技術改革等、実社会のニーズを的確に把握し、講義内容の見直しに助言できる人材が求められている。②同僚講師は電気機器が専門であるため、電子機器の講義・実習に係る助言が求められている。 <前任者の活動状況>同コースにて同僚講師と共に講義、実習を担当している。現在は主に基礎訓練の数学の講義、並びに電子機器に係る講義・実習は同僚が主導で行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚講師をサポートし、講義、実習等の授業運営全般に協力する。(特に①基礎回路等の実習指導②電気を理解する上で必要となる数学の指導を行う。) ・限られた訓練期間で充実したコースとなるようカリキュラム作成への助言を行う。 ・卒業した生徒達の就職先となる現場(職場)のニーズ把握をし、それらに沿った講義・実習となるよう、年度当初の授業内容作成時に助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自習用配線モデル、作業台、万力、工具、オシロスコープ、テスター、半田ゴテ。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <同僚> 電気・電子コース講師 1名 40歳代 <生徒> 同コース学生 40名 初級程度 16-22才					
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ タガログ 語 (レベル: C ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 同僚講師の技術力から3年程度の実務経験は必要					
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34 °C位) 電気( □安定 ●不安定 □なし ) 電話( ●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし ) 水道( □安定 ●不安定 □なし )					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年10月27日

調査者名: 米村龍子

要請番号( JL 205 - 05- 1 - 08 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ボツワナ	(日本語) 電子機器 (職種コード 330 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ])			SV/短期等
				1 18年度1次隊
	2 18年度2次隊			
				3 18年度3次隊
大分類:	分野: 職業訓練	プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成		
中・小分類:	課題: 諸産業を支える技術者の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Dep. of Vocational Education & Training			
	2) 配属先名 (日本語) カンエブリゲード (現地公用語) Kanye Brigades Development Trust			
	3) 配属先所在地 首都( ハボロネ )から 西 方向 Km カンエ 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティが主体となって青少年の職業訓練教育をおこなう技能講習校の一つ。園芸科、建築科、電気科、自動車科があり、各科生産収益部門を運営しながら、On the Job Trainingで生徒を訓練指導している。政府から人件費の補てんは受けているが、管理運営費は自らのワークショップを活用して捻出しなければならない。年間予算は日本円で約4千万。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電子機器に関する知識及び技術をもった講師がいないため、効果的な実習指導が困難な状況となっている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 効果的な電子機器実習に関する講師へのアドバイス 2. 電子機器実習室管理に関する講師へのアドバイス 3. 訓練生への実習指導・座学は現地人講師により行われるが、実習に長けた講師がいないため、同科の実習に関する計画を立てたり、実際に講師や訓練生へ指導をしたりしながら、同科の質を高めることが期待されている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ他、基本的な道具類			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気科マネージャー30代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 同僚と同等の資格として ・ 実務経験 理由: スタッフへの指導が含まれるため			
概況	気候( サバンナ ) 気温( 3~36 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 17 年 4 月 15 日

調査者名: 今井 隆幸

要請番号 ( JL 218 - 05 - 1 - 02 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジブチ	(日本語) 電子機器 (職種コード 330 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語 [ 仏 語 ] )			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	Instrumentos Electr?nicos			2	18 年度 2 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 貧困の削減と基礎的社会的サービスの	プログラム名: 職業技術教育訓練支援				
中・小分類: 機械工業	課題: 職業教育の拡充					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯雇用省 (現地公用語) Minister de l'Emploi et de la Solidarite					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター (現地公用語) Le centre de formation professionnel des adultes					
	3) 配属先所在地 首都 (ジブチ) から 南 方向 1 Km ジブチ市 主要都市 ( ) までの交通手段及び所要時間 ( ) で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 雇用連帯省が管轄する成人および青年を対象とした職業訓練施設である。職業訓練は自動車整備 (ガソリン車、ディーゼル車)、車体塗装、電気、溶接、冷凍機、水道施設が行われている。授業料は約 US\$20。同訓練センターの予算は約 US\$ 6,000。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連帯雇用省が管轄し、10代の青年に対しては就職に結びつけるため、既に職を有している社会人を対象として職業訓練を行っている。機材が古いことやフランスの教科書を基本に授業が行われていることから、実習の進め方、授業の進め方について改善することが望まれている。特に職業訓練校でありながら実習のレベルが低いことが問題である。また、実習時の安全対策も取られておらず、安全対策の導入も望まれる。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属後 1 年は同僚の教員と共に実習を担当する。2 年目は単独で実習を担当する。場合によっては座学も担当する。日本様に弱電、電気、強電のように区別が無く、電気に関することなら基本的に全て行う。実際には建物内での配線作業、モーターなどの制御 (ON/OFFシーケンス)、テレビ、ビデオデッキ、DVD 機器などを利用しながらの基礎および修理について行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、配電テスト機、家電製品					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長、秘書、技術顧問、教員 (各科) 対象者は 10 代半ばから成人		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 実習や座学を担当することから ・ 男性 理由: 活動対象が男性であることから ・ 家電製品実務経験 理由: 実習や座学を担当することから					
概況	気候 ( 乾燥地気候 ) 気温 ( 20 ~ 50 °C 位 ) 電気 ( □ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし ) 水道 ( □ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし )					



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (  JOCV  日青  SV  日 S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成 16 年 6 月 22 日

調査者名: 鎮目 朋子 / 森 謙二

要請番号 ( JL 221 - 05 - 1 - 10 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	(日本語) 電子機器 (職種コード 330 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 英 語 ])			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
				2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充				
中・小分類:	課題: 技術教育・職業訓練の拡充					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) バハルダール大学 (現地公用語) Bahair Dir University					
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km バハルダール 主要都市 ( アディスアベバ ) までの交通手段及び所要時間 ( 飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 同大学は主に教育・商業・技術の 3 学部、21 学科からなる総合大学。民間企業に対しての研修やコンサルティング業務も 行っている。1988 年に短大から大学に改編し、現在は修士コースが廃止され 4 年又は 5 年で学士を取得できる。昼間部の 生徒数約 4000 人、夜間・遠隔生徒役 4000 人。年間予算は約 2400 万ブル (約 3 億円)。 インド人専門家、VSO ボランティア					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の技術学部は、本大学の生徒だけを相手に授業を行っているのではなく、州内の企業からも受講生を募り、3ヶ月間 や 6ヶ月間の電気機器修理の研修を行っている。講師たちは理論に関しては問題ないものの実務経験や実験機材のメンテ ナンスに関する知識等に欠けており、経験ある隊員からの技術協力が求められ、今回の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、実務経験の少ない教師陣に対してレベルアップを図り、特に実習授業(実験)を担当することになる。前任者は、電 子回路 1、電子回路 2 の実験を担当しており、ダイオード・低電圧ダイオード・トランジスタの特性確認、ダイオードを用いた 半波・全波整流回路、トランジスタを用いた各種増幅回路、オペアンプ回路を電気科、情報科学科 (Computer Science) の 学生に教えているので、具体的にはこれら内容を引き継ぐ。電子回路基板を扱うのに最低必要な知識 (電気回路、電子回 路) が必要で、デジタル回路や自動制御なども出来れば良い。また、大学生を指導するのである程度の英語力も必要。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用機材: オシロスコープ (韓国製)、電源、テスター (デジタルボルトメータ等が見当たらないので代用)、アナログ・デジタル回路学習装置 (多機能でファンクションジェネレータ、DC 出力、プザー、デジタルマルチメータ等の機能が合体したも の)、ファンクションジェネレータ (各種波形・周波数発生させる装置) その他: 抵抗、ダイオード、コンデンサ等一式。トランジスタや細目のコードの数量が少ないことから手入れて何度も使用することが必要。					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 2 名 (主任 1 名含む) 及び学生		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学生の指導が行える専門知識が必要 ・ 実務経験 5 年程度 理由: 実習指導における高い応用力が必要					
概況	気候 ( 良好 ) 気温 ( 25 ℃位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年6月25日

調査者名: 真鍋 真

要請番号 ( JL 273 - 05 - 1 - 18 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タンザニア	(日本語) 電子機器 (職種コード 330 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) electric instruments		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1次隊
		2	18年度 2次隊
		3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: プログラム外	
中・小分類: 機械工業		課題: プログラム外	
		プログラム名: プログラム外	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働青年開発省 (現地公用語) Ministry of Labour and Youth Development		
	2) 配属先名 (日本語) モシ職業訓練センター (現地公用語) MOSHI Regional Vocational Training Service Center		
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 北西方向 600Km キリマンジャロ州モシ市 主要都市(モシ市内)までの交通手段及び所要時間( )で約 0 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1983年設立の職業訓練公団(VETA)直轄の職業訓練サービスセンター。設備機械、自動車整備、冷蔵庫空調整備、コンピューター、石工など14のコースを有し、資格認定の試験を行い証書を発行するサービスセンターの機能も有している。生徒数405名、教師数59名の大規模訓練施設。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設備機械コースは、金属加工と電気機器の2つに分けられる。このうち電気機器科目を担当する。当コースには2名の講師がおり、金属加工分野を指導することはできるが、電気機器分野は専門でないため、本要請に至る。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・設備機械コース(機械科)のカリキュラムの一部として行われる電気・電子の授業を、機械科の生徒に対して行う。 ・工作機械に良く用いられるセンサーや電子制御装置の配線や回路設計、空圧シリンダーの制御や簡単な回路設計の指導を支援する。 ・教材としてシーケンサーを導入するため、リレー制御を教える。 ・機械科の生徒が興味を引くような実験や授業を行うとともに、新教材であるシーケンサーの有効な活用を同僚への指導も含め検討する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気・電子工作用工具一式、オシロスコープ、テスター、電気部品キット、電子部品キット(2種類)、シーケンサー		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名 (設備機械コース担当)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 (電子) 理由: 配属先最低受け入れ条件 ・ 実務経験 3年程度 理由: 配属先最低受け入れ条件		
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 10-30 ℃位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成15年12月19日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 ( JL 285 - 05 - 0 - 10 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジンバブエ	(日本語) 電子機器 (職種コード 330)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 産業振興のための条件整備		プログラム名: 人材育成プログラム			
中・小分類:	課題: 人材開発、職業訓練校支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育技術省 (現地公用語) Ministry of Higher Education and Technology					
	2) 配属先名 (日本語) ウェストゲート工業訓練所 (現地公用語) Westgate Industrial Training Centre					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ブラワヨ 主要都市( ハラレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジンバブエ第2の都市ブラワヨにある産業労働者を対象とした訓練所であり、自動車工学、電気工学、機械工学の3部門からなる。生徒数は全部で約300名、講師数は40名程度である。年間予算は約ZWS\$67,000,000(US\$81,310)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日々進歩する電子機器関連の技術に現地講師陣が追いついていない状況であり、生徒に対する講義や実習の他に現地講師陣の技術・知識の強化を目的として本要請に至った。また、外国人を受け入れることによる異文化交流や技術交流をとおし、学生や教師の活性化を図ることも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 主に電気工学科学生にラジオ、テレビ(PAL方式)、ビデオデッキ、携帯電話等の家庭用電気製品に関する動作原理や各素子の原理や役割、その他修理や点検に関する講義や実習を担当する。特に現地講師陣は携帯電話の知識がほとんど無いため理論や修理実習を担当することになる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SONY Auto Editing Control Unit, Triniton Colour TV, PHILLIPS Colour TV&VCR, SONY Amplifier, SONY Video Camera, Oscilloscope HAMEG, Oscilloscope METRIX, Spectrum Analyser, Frequency Counter, Power Supply Digital & Analogue, AM/FM Generator, Function Generator, Transistor Meter, PAL/SECAM Generator					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Lecturer in Charge (Radio & TV Communication Engineer : 高卒程度、経験2年、30歳代)	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先が提示する条件					
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5~35 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月19日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 ( JL 331 - 05 - 1 - 15 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エクアドル	(日本語) 電子機器 (職種コード 330)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ])		
	Instrumentos Elctricos		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊	
		3 18年度3次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発プログラム	
中・小分類: 機械工業	課題: 産業開発による雇用機会の創出		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministerio de recursos humanos y empleo		
	2) 配属先名 (日本語) アロアシ高等技術学校 (現地公用語) Instituto Técnico Superior Aloasi		
	3) 配属先所在地 首都 ( キト ) から 南 方向 60 Km ピチンチャ県アロアシ市 主要都市 ( キト ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 電気科・電子科・経理事務科・情報処理科を持つ技術系の中高等学校である。午前中の中等部(1~3年、07:30-12:50)では一般科目と専門基礎課程を、午後の高等部(4~6年、13:00-18:25)では各学年の専門課程を、夜間(18:25-21:50)の上級部(中・高等部もある)では研究課程を履修する。生徒数約1200人、教員数約80人。2005年度年間予算549,303.07米ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同技術高校では2年前に電子科が新設され、現在2名の電気科から移籍した教師が担当している。また、電気科に配属されている協力隊員 (電気機器) もサポートをしている。しかしながら、電子科教師陣は電子機器に関する技術・知識が不足しており、同科の授業実習の質の向上に苦労している。現在同校には電気科に1名、情報処理科に1名協力隊員が活動しているが、今回の要請は電気科がある程度レベルまで到達した為、次に電子科の強化・レベルアップを目的として電子機器が要請された		
	2) 期待される具体的業務内容 電子科教員の一人として以下の業務が期待される。 1. 高等部電子科4~6年 (16歳から18歳) の電子回路 (アナログ・デジタル)、コミュニケーションの基礎及びマイクロプロセッサ (PIC) に関する授業および実習補助を担当する。 2. 上級部においては卒業研究への助言・サポート当の協力を行う。 3. 授業に参加し、電子科全体の課題を分析し、教師に対し指導・助言を行い、同科の質の向上を図る。また教師陣は工業制御に関する知識が不足している為それらに対する助言も求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ (Promax社製、20MHZ)、ファンクションジェネレーター (Promax社製、2MHZ)、デジタルテスタ (直流電源)、電子回路実習機材 (基本的な電子回路、デジタル回路の実習可能)		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 2名 インストラクター1名 指導対象 高等部 (4~6年) 25名 × 3クラス 上級部電子科 20名	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (電子系) 理由: 同僚と同等の資格、上級部への指導に必要 ・ 実務経験2年以上 理由: 自習指導における応用力		
概況	気候 ( 標高3000m ) 気温 ( 5-25 °C位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 豊岡 しのぶ

要請番号 ( JL 334 - 05 - 1 - 03 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エルサルバドル	(日本語) 電子機器 (職種コード 330 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Instrumentos Electricos		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	18年度 2 次隊
		3	18年度 3 次隊
大分類:		分野: 社会開発	
中・小分類:		課題: 教育の強化と質の向上	
		プログラム名: 産業人材育成支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion (MINED)		
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術高校 (現地公用語) Instituto Nacional Tecnico Industrial (INTI)		
	3) 配属先所在地 首都 ( サンサルバドル ) から 市内方向 Km サンサルバドル市 主要都市 ( ) までの交通手段及び所要時間 ( 約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 創立50年を迎えた、工業専科として唯一の公立高校である。電気、電子、自動車、機械の4学科からなり、生徒は約1600名 (昼間2部及び夜間、通信含む)、教師は約90名。学校の年間予算は約42万ドルだが、ほとんどは教師の給料である (2005年)。JICAがこれまで専門家や協力隊の派遣を行ったほか、日本政府による機材供与も実施されてきた。現在は協力隊員が3名活動中である (電気機器、電子機器、コンピュータ技術)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 勤務先の電子科 (生徒約500名、教師は10名) にはハードウェアを主専攻とする部門とソフトウェアを学ぶコンピュータ専攻が存在する。両分野の需要は増大しており学生の人気も高いが、技術者として学生の即戦力を養成することを目的に、結果的に基礎や理論がなおざりになったり、実習内容に一貫性がないことが見受けられる。現場の要望を聞き入れながら必要に応じ新しい分野の導入や既存の機材の有効利用等を図り、授業の質改善に努めるべく隊員を派遣する。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 マイコン技術、電子回路設計法、デジタル通信技術に関する教員および生徒らへの指導。 2 同僚の教師に対する授業支援、講習会の実施。 1や2を実施するにあたって、指導書や補助教材等を作成することも有効である。経験、知識を活かしつつ、電子科の授業改善を全般にわたって行うことが望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、オシロスコープ、テスター、電源等配属先内にある設備、備品一式。十分ではないがある程度揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 電気学科長 (50代、男性、経験20年以上) 含む教師10名。 生徒はほとんどが男子学生。総じて基本レベル。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 経験に基づく実務的な内容を指導するため。		
概況	気候 ( サバナ ) 気温 ( 18-32 °C位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月11日

調査者名:

要請番号 ( JL 379 - 05 - 1 - 19 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ベネズエラ	(日本語) 電子機器 (職種コード 330)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 西 語 ]) Instrumentos Electr?nicos			2	18年度3次隊
				3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援	
中・小分類: 機械工業		課題: BHNの充足			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGO信仰と喜びララ州事務所 (現地公用語) NGO Fe y Alegria, Zona Lara Instituto				
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 西 方向 363Km バルキシメト市 主要都市( バルキシメト市 )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本NGOは人的資源開発に関して中南米14カ国で活動しており、ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。配属先であるヘスス・オブレロ実業短期大学はカラカス、マライボに続いて国内3箇所目の施設で建物は現在市内中心部に建設中あり、一部の学科はこの9月から授業が開始される。生徒はララ州から集まり、地域に貢献することを主眼としている。年間の予算は全体でUS\$4,253,926。学校自体は建設費も含めてUS\$1,162,790。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本NGOが持つ産業短期大学の国内3箇所目の施設で、各地域の青年の技術教育に主眼を置いている。キャンパスの建設は全体の約40%が完了しており、来年中頃までには総ての建物が完成する。既に12の学科が教育省の認可を受けており、この9月からは教育、経理、経営の3学科が授業を始める。12学科の中には電子工学科があり、現在学科開設に向けて作業を進めている段階である。先に述べたとおり、既に同タイプの学校建設に経験があるが、この分野で最先端を走る日本の電子技術教育を本校に取り入れたいと考えている。よって、開設初期の段階からの協力を期待している。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 ・ 学科開設の段階からチームの一員として授業のプラン作りに参加する。 ・ 授業に必要な購入機材の選定。 ・ 実習等にかかる生徒への指導及び指導者の育成 ・ 日本の同分野の紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設の総て。授業に必要な機材の総て。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長、女性、受入責任者、学士、43歳 電子技術士、男性、37歳、カウンターパート候補 教育課長、男性、45歳 産業課長、女性、		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (電子関連) 理由: 短期大学での指導が業務 ・ 指導経験 2年 理由: 学科開設の重要な役割を担う				
概 地 況 域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 27 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年6月10日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 ( JL 285 - 05 - 1 - 10 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジンバブエ	(日本語) 無線通信機 (職種コード 331 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	Radio Communications		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊	
		3 18年度3次隊	
大分類:	分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整備	プログラム名: 通信インフラ整備のための人材育成	
中・小分類:	課題: 通信インフラ整備		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸通信省 (現地公用語) Ministry of Transport and Communications		
	2) 配属先名 (日本語) テルワン マゾエ衛星地球局 (現地公用語) Tel.ONE Mazowe Earth Station		
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から北方向 35 Km マゾエ 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジンバブエ電気通信事業の国際通信サービス(電話、データ通信、インターネット、専用線)にかかわる衛星地球局である。同局にはFDMA, TDMA, IDR, VSAT, DAMAの衛星通信設備が導入され、首都ハラレとの間はRingネットワークでSDH化されている。24時間運用で4グループの輪番制である。年間予算はUS\$10,000,000。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) FDMAの廃止およびTDMAは2004年にIDR化され撤去予定であり、IS系はIDR、AS系はIDRとIntelsat Digital TVとなる。 VSATは国内銀行システムの専用線用として運用されている。衛星伝送設備の新方式への移行に伴い、運用保守に関しての技術指導が求められている。また首都との基幹伝送路はマイクロから光ファイバーへと移行し、Ringネットワークにて二重化されており、SDHに関する技術指導も同様に求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 衛星地球局の運用保守(衛星通信設備、伝送設備、TV伝送設備、電力)、SSOGや設定作業、障害対応および復旧措置、業務の質的向上、回線・伝送路品質管理、などを業務を通じて現地スタッフへ技術指導を行う。特にIDR, VSAT, SDH, Ringネットワークに関する要望が高く、SDH方式、Ringネットワークに関してはITU勧告に則った指導が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 衛星設備: MODEM, IDR U/C, D/C(NEC), CSMS MKIII, DAMA, VSAT(HUGHES)、電力: 自家発(ディーゼル)3台、UPS、伝送設備: DCME (Mitsubishi DX-3000), SDH (SAGEM Ring)、測定器: Spectrum Analyzer (アリツ, MS2702A), Frame Analyzer (Wandel & Goltermann, PRA-1), Sweep Oscillator (HP,		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 運用者は12名(1グループ3名で4グループによる輪番体制) Senior Technicians (4名)、Junior Technicians (8名)、18~50歳	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 配属先が提示する条件 ・ 実務経験3年程度 理由: 業務上必要		
概地域	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5-35 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年6月23日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 ( JL 285 - 05 - 1 - 11 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ジンバブエ	(日本語) 無線通信機 (職種コード 331 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 英 語 ])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Radio Communications			2 18年度2次隊	
3 18年度3次隊					
大分類:	分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整備	プログラム名: 通信インフラ整備のための人材育成			
中・小分類:	課題: 通信インフラ整備				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸通信省 (現地公用語) Ministry of Transport and Communications				
	2) 配属先名 (日本語) テルワン 国内ネットワーク (現地公用語) Tel.ONE National Networks				
	3) 配属先所在地 首都( ハラレ )から 方向 0 Km ハラレ 主要都市( ハラレ )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Tel.ONEは国内・国際電気通信サービスを提供しており、National Networksはジンバブエ全土のネットワークに関する計画や設計を行う部署である。国内ネットワークは光ファイバーによるRing (STM16)とSDHマイクロ、PDHマイクロにより構成される。基幹局はHarare, Gweru, Masving, Bulawayo, Mutare, Chinhoiである。年間予算はUS\$72,000,000。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設備や伝送路の監視制御に関し、SDHネットワークはHarare(STM16 Ring / SAGEM/MARCONI), Gweru(SDH Micro / Siemens), Bulawayo(SDH Micro / Fujitsu), DCMEはHarare、交換機(FETEX150 / Fujitsu)はHarareとBulawayoのCMOC(Central Maintenance Operation Center)により行われ、その他の設備や伝送路は各々の局(基幹局、終端局、交換局等)に委ねられている。ネットワーク全体を統制する部署が無いことから稼働状況や障害発生を総合的に把握することが困難であり、ネットワークの円滑な稼働と迅速な障害対応を目的にオペレーションセンター(NMOC: Network Management Operation Center)の開設を進めており、開設にあたって計画の段階からの支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 国内ネットワークのオペレーションセンターへの一局集中監視に向け、設備やネットワークの整理・統合・遠隔化に関するマスタープラン作成から段階的な実施に至る過程において助言を行う。準備段階として、基幹局、交換局、終端局に設置されている既存設備の遠隔操作や警報転送、NMSの置換や統合の可否等を調査し、必要となる作業の洗い出しを行う。また一局集中監視化における問題点等も提起し、オペレーションセンターの具体的な運用方法も確立させていく。各局の状況把握が必要なことから国内出張も多い。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 伝送設備: Harare-Chinhoi: SAGEM/MARCONI製Ringネットワーク(STM16)、Harare-Gweru-Masving-Beitbridge: Siemens製SDHマイクロ(Harare-Gweru: 3+1、Gweru-Masving-Beitbridge: 2+1)、Bulawayo-Hwange-Victoria Falls: Fujitsu製SDHマイクロ(3+1)、Harare-Mutare、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア(4名、30~35歳)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 配属先が提示する最低条件 ・ 実務経験3年程度 理由: 業務上必要				
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5-35 °C位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年8月17日

調査者名: 旦 育子

要請番号( JL 283 - 05- 1 - 10 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	(日本語) AV機器 (職種コード 333 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	audio-visual equipment			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 均整の取れた経済構造形成の支援		プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 職業訓練の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) 計画開発局視聴覚部 (現地公用語) Audio Visual Unit, Dept. of Planning & Development					
	3) 配属先所在地 首都( ルサカ )から 方向 0 Km ルサカ州 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年から7年間実施されたJICAザンビア職業訓練拡充計画プロジェクトの一環として、1988年設立された。2001年以降は科学技術職業訓練省視聴覚事業部で独立採算制を取る訓練実施・他訓練校支援機関である。①ビデオ制作コース ②コンピュータを使った編集コース ③AV機器保守管理コースがあり、年に数回女性地位向上を目的とするビデオ制作・プレゼンテーションコースを開講。現在約40名の受講生、アシスタントを含め約8名の講師がいる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去に派遣されたSVは視聴覚教育の技術アドバイザーとして活動を行い、特に女性の地位向上を目的としたビデオ制作コースを構築したが、そうした活動に加えてAV機器のメンテナンスの重要性を配属先に伝え、保守管理コースの必要性をも提案していた。配属先はそうした提案に前向きに取り組み、現在、AV機器保守管理コースが新たに開講され、特に力を入れて運営されている。現在このコースの指導には2名の講師があたっているが、ともに技術的に十分とは言えず、そうした講師の技術の向上のために、講義・実習を能力を備えた人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 シニア講師、技術師として以下の業務内容が求められている 1. 受講生、講師、スタッフへのAV機器技術指導 2. 受講生、講師、スタッフへのAV機器保守管理指導 3. 他機関スタッフへのAV機器技術・保守管理訓練実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 VICTOR SCOPE, OSCILSCOPE, WAVE FORM MONITOR, 他AV機器、コンピュータ等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 (男性2名—シニア講師・技術師、AV機器修理技術免許所持、35歳前後うち1名は日本での研修経験有) スタッフ(AV機器修理技術上級免許所持) 配属先は他機関(例: ザンビア国営放送局、リビングストーン博物館)スタッフに技術指導訓練実施、AV機器修理を一般から受注する等、一般的に技術レベルは高い			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 経験ある講師・スタッフを指導するために必要					
概地況域	気候( サバンナ ) 気温( 5-35 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 ( JL 040 - 05 - 1 - 23 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ネパール	(日本語) 電話線路 (職種コード 341 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	Telephone Line Work		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 経済・社会インフラの整備による産業	
中・小分類: 電気通信		課題: 経済・社会インフラ整備	
プログラム名: 生活基盤整備			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報通信省 (現地公用語) Ministry of Information and Communications		
	2) 配属先名 (日本語) ネパール電話公社研修センター (現地公用語) Nepal Telecom, Telecom Training Center		
	3) 配属先所在地 首都( カトマンズ )から 南東方向 2 Km カトマンズ市バナルマハル 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同社はネパールの国内及び国際通信、データ通信、携帯通信のサービスを提供している。研修センターには、線路、交換機、電力、搬送、コンピュータ、トラフィック、総務会計の各部門があり、スタッフは総勢52名。2005年度年間事業費予算は約28万5千ドル。同社は過去に、日本、インド、ドイツ、フィンランド、デンマーク等からのODAに加え、電話線路の協力隊員が複数活動していたが、研修センターからの要請は前任者が初めて。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 都市部を中心に電話の需要が急増している背景から、同社は各地で市内ケーブル・中継ケーブルの新設・張替え作業を積極的に行っている。さらに、CDMA(Code Division Multiple Access)方式による携帯電話サービスも開始したことにより、光ファイバーケーブルの必要性が重視され、これに関わる技術者育成が急務となっている。前任者は、既存の研修コース(例:メタルケーブル)運営に対するアドバイスやサポートの他に、光ファイバーケーブルの技術者育成に係る研修コースの運營業務(カリキュラム及びテキスト作成)を行ってきたが、既存のコースと比較するとまだ軌道運営までには至っていないため、後任者が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はカウンターパート及び同僚と協力しながら、電話線路技術者育成のために、主に以下の活動を行う。 1 電話線路部門で実施している既存研修コース運営に対するアドバイスやサポート。 2 上記研修に係るテキスト作成のサポート。 3 光ファイバーケーブル関連研修に係るカリキュラムやテキスト作成のサポート。 4 上記の研修運営に対するアドバイスやサポート。 ※なお、一部の座学や実習では講師として直接指導も行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 メタルケーブル線路試験器(Dynatel 965 DSP)、電圧電流抵抗測定器(Multimeter)、メタルケーブル絶縁抵抗器(MEGGER)、光ケーブル融着機(フジクラFSM-40S)、光ケーブル線路試験器(EXPOmini-OTDR FTB-100B)、光ケーブルなど		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート(1名、コーディネーター兼講師、30歳代、男性)を含め電話線路部門のスタッフは6名(30~40歳代、男性、うち4名はスーパーバイザー。日本で研修を受けたスタッフもいる)。 ・研修受講者は現場作業に従事する技師が大半。上級レベルの技師はメタリック等従来技術には明るい。光ファイバー等新技術の知識は乏しい。初級レベルの大半は初めて作業を行う者。		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 実地研修も行うため現場経験も必要		
概況	気候( 温帯 ) 気温( 0-35 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年8月17日

調査者名: 旦 育子

要請番号 ( JL 283 - 05 - 1 - 07 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	(日本語) 放送技術設備 (職種コード 352 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Broadcasting Technology and Equipment			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 均整の取れた経済構造構成の支援		プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム		
中・小分類: 電気通信		課題: 職業訓練の改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報放送省 (現地公用語) Ministry of Information and Broadcasting					
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア国営放送局 (現地公用語) Zambia National Broadcasting Corporation					
	3) 配属先所在地 首都( ルサカ )から 方向 0 Km ルサカ州 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビア国営放送局(ZNBC)は、ザンビア唯一の一般テレビ放送を実施している国営放送局である。現在ラジオ3波およびテレビ放送1波の両方を持っている。テレビ部門ではニュース番組や教養番組の制作・放映を実施すると共に他国(主に南ア)娯楽番組を放映している。年間予算は約US560万ドルで、中国からの機材供与有。1980年代から90年代にかけて5代のJICA専門家および1名の隊員が派遣され、テレビ・ラジオ放送機器整備技術指導が行われていた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ZNBCラジオ部門では現在アナログ方式からデジタル方式への変換が実施されており、現在派遣中のシニアボランティアが「デジタル技術」を指導中である。昨年フォローアップ申請したデジタル機材で、フル・デジタル化されたラジオスタジオおよびラジオマスターコントロールの自動番組放出化を進めている。同機材設置およびスタッフへの技術、保守管理指導を実施中であるが、現在派遣中SVの任期終了が今年11月初旬でスタッフへの指導・訓練時間が不十分であることから、訓練マニュアルを作成し実施・完成させること、今年1月から開始したJICAラジオ番組を今後も継続予定であることに関連し、ラジオスタジオにおけるデジタルシステムを確立させることが後任に要請されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. デジタルシステム技術指導訓練プログラムおよびマニュアル作成 2. デジタルシステム技術指導訓練(対象: プロデューサー、エンジニア、システムオペレーター) 3. デジタルシステムに関する関連分野技術指導 職種は「デジタル技術音声」。デジタル音声技術指導が可能で、音声収録、デジタルミキサーの使用、ファイル化されたラジオ番組の管理、指導計画の作成が求められている。特にラジオ放送技術やコンピュータ専門知識は求められておらず、デジタルシステム関連基礎知識を有していればよい。今後スタッフだけでデジタル機材取り扱い・保守管理が出来るよう訓練・指導することが求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Adobe Audition 1.5、Audio Interface MOTU audio 2408mk3、BEHRINGER デジタルミキサー DDX3216、BSI ラジオ番組自動放出PCシステム、Studio Connector Box ULTRAGAIN PRO-8 DIGITAL ADA8000、他					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート(1名、プロジェクト・メンテナンスマネージャー) ・他スタッフ(1名、シニアメンテナンスエンジニアーラジオスタジオ) 上記を含め指導対象者は、全て実務経験とPC技術有、年齢は20~35歳。 うち数名が資格取得者、デジタル音声知識はほとんど無し。				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: ラジオ番組制作、スタジオオペレーターの経験要 ・ コンピュータ基礎知識 理由: デジタルシステム関連基礎知識として必要					
概 況 地 域	気候( サバナ ) 気温( 5~35 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年11月26日

調査者名: 一柳直仁

要請番号( JL 379-05-0-02 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 放送技術設備 (職種コード 352)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度3次隊	年 月 から
	Tecnologia y Equipo de Radiodifusion			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) 信仰と喜び・ラジオ局 (現地公用語) ONG Fe y Alegria IRFA					
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 南東方向 450Km アンソアテギ州エル・ティグレ市 主要都市( エル・ティグレ市 )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同NGOは人的開発分野において中南米14カ国で活動している。ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。同NGOラジオ局は特に貧困や僻地等が原因で十分な教育やサービスを受けられない少年少女、青年、果ては地域コミュニティを対象としており情報提供、学業だけに留まらず、教育は人間としての義務や責任、尊厳にまで及ぶ。 年間予算は2004年の放送部門全体で\$2,343,750となっている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOは、僻地、或いは何らかの事情により本来の教育を受けられない地域住民を対象に、通信教育や、地域コミュニティへの情報提供を行っている。この通信教育等に使われている放送施設は同NGOの自前の設備であり、また、メンテナンスも自前で行っているが技術者の高齢化が進んでいる。最近この施設設備の機材の更新が始まっていることから、従来の知識では操作や十分なメンテナンスが難しくなっている。よって、この施設設備や管理に関する技術的支援を要請している。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 カラカスにあるサテライト発信局の簡単な機材メンテナンス 2 送信及び全国10箇所を受信アンテナのメンテナンス 3 簡単なメンテナンスマニュアルの作成及び後進への指導 技術の範囲 1 サテライト局機材のメンテナンス知識及び実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サテライトへの発信局: Comstream(ABR202)アップリンクのデジタルシステム一式。 パラボラアンテナ: 直径約4.2メートル、ベネズエラ製					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 放送部門局長: 大卒、カラカス勤務 エル・ティグレ局長: 大卒、40代 エル・ティグレ勤務 放送技術部長: 大卒、カラカス勤務					
6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大、専門学校卒 理由: 指導対象者は短大卒レベル ・ 実務経験2年 理由: 即戦力が要求される					
概況	気候( 熱帯 )	気温( 30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS )

短期 ( ○ JVA ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 16 年 1 月 5 日

調査者名: 今井 隆幸

要請番号 ( JL 218 - 05 - 0 - 03 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジブチ	(日本語) 建設機械 (職種コード 360 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ フランス 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18 年度 1 次隊
		2	18 年度 2 次隊
		3	18 年度 3 次隊
大分類:		分野: 貧困削減と基礎的社会サービスの改善	
中・小分類:		課題: 職業教育の充実	
		プログラム名: 職業技術訓練支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 設備運輸省 (現地公用語) Ministere de l'Equipement et des Transport		
	2) 配属先名 (日本語) 車輛整備場 (現地公用語) Parc du Materiel		
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km ジブチ 主要都市 (ジブチモハメッドアルビ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 0.3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 同車輛整備場は、国内すべての道路建設・補修を行うための建設機械 67 台、重車輛 35 台、乗用車 28 台を保有し、その点検整備と修理を行っている。大半の車輛が世界銀行と日本の援助で導入されている。なお、省庁からの予算は殆ど無く、2003 年度は燃料 (70, 000L)、オイル等が支給されたのみ。世界銀行及び日本の無償資金協力になる材料が供与されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA を通じて日本へ技術研修に参加した職員が 11 名おり修理技術はあるレベルに達してはいるが、車輛の定期点検が行われていないなど管理能力が不十分で可動不能になっている車輛も多い。そのため修理技術の指導と共に工場内の全体管理 (工具、整備機械の管理、整理・整頓・清潔の徹底運動) ができる者の育成が求められており、隊員の要請にいたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) 油圧系の故障診断が適切に行える技術者がいないため、その実践と理論的な指導を行い技術者を養成することが求められる。2) 通常の機械的な故障に関しては修理技術はあるレベルに達しているが、積み重ねた経験から作業を進めていくため構造や作動の理解が不十分で整備方法と共に構造や作動の基本を指導することが必要である。3) 工具や整備機器管理や工場内の整理・整頓・清潔等のモラルや安全意識が定着していないため、職員と共に工場の管理運営を行っていく。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホイールローダー、モータグレーダ、ブルドーザ、ローラ各種、フィニッシャ、ダンプトラック、散水者、トレーラー、トラクタ (農耕機)、溶接機、コンプレッサ等の設備機器		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 経験 20 年の工場長 (40 代) ほか、職員約 30 名 指導対象者の内、油圧系の建設機械については初心者レベル。		
	6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 男性 理由: 職場の同僚が男性が多いため ・ 2 級整備士 (G・D) 理由: 実務経験の長い整備士を指導できる理論が必要 ・ 実務経験 3 年以上 理由: 指導対象整備士は実務経験が長い		
	気候 ( 乾燥地気候 ) 気温 ( 20~50 °C 位) 電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号( JL 040-05-1-01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ ネパール語 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Automobile Mechanic Instructor			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 社会サービスの充実と住民エンパ		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント		
中・小分類: 機械工業		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children, and Social Welfare					
	2) 配属先名 (日本語) サノティミ技術学校 (現地公用語) Sano Thimi Technical School Underprivileged Children's Educational Program					
	3) 配属先所在地 首都( カトマンズ )から、東方向 6 Km サノティミ バクタプール 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NGOが運営する社会的弱者のための技術学校。1983年にオランダ政府の資金・技術協力で整備・拡充された。現在は、他のNGOから経済的支援を受けながら、経済的に恵まれない子供を対象に約1年の自動車整備、機械、印刷、製図、配管工、自動二輪車整備等の技術教育を行っている。年間予算規模1650万円、総スタッフ数約50人(管理部門3名、技術系職員31人、自動車整備コース選任教員は3名)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の自動車整備科では、実務経験のあるインストラクター2名と卒業生1名の計3名で、約60人の訓練生に、短期~1年間の職業訓練を実施している。基本的な整備技術を教えることは可能であるが、新しい自動車技術に触れ、学ぶ機会がないために指導内容がマンネリ化している。特に、EFIエンジンに関する指導が行えないのが現状である。本隊員には新しい自動車技術の紹介や訓練内容の改善が期待されている。このコースの修了者の70%は当国の技術教育職業訓練協会(CTVET)が認定する自動車整備士資格を取得する。					
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備コース担当インストラクターとしてのマンパワーの活動が主となる。 (1) 1年制または短期の特設コースのインストラクターとして、同僚教員とともに訓練生に直接指導する。 (2) 自動車整備コースの訓練計画の見直しのために、同僚教員を補助する。 (3) 自動車整備コースの訓練内容向上のために、同僚教員を補助する。 (4) 同僚教員に対して、新しい自動車技術に関する情報提供を行い、同僚教員の技術レベル向上を支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用自動車3台、実習用エンジン27台(ガソリン19、ディーゼル)、エアコンプレッサー1台、油圧リフト1台、ジャッキ5台、油圧ジャッキ3台、ホイールアライメント1台、インジェクターテスター等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3名 自動車整備科 主任 男性 40歳代後半 陸軍自動車整備科出身 自動車整備科 教員 男性 40歳代 陸軍自動車整備科出身 自動車整備科 教員 男性 20歳代 サノティミ技術学校出身			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G) 理由: ・ 実務経験3年 理由: 同僚教員が経験豊富なため					
概 況 地 域	気候( 温帯 ) 気温( 0-35 ℃位) 電気( □安定 ☒不安定 □なし )		水道( □安定 ☒不安定 □なし )			
	電話( ☒インターネット可 □通話可 □不良 □なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月9日

調査者名: 佐藤文治

要請番号( JL 055 - 05- 1 - 02 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 英 語 ]) automobile maintenance			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業	分野: その他	プログラム名: プログラム外				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labour, Department of Skill Development					
	2) 配属先名 (日本語) コンケン技能開発センター (現地公用語) Khon Kaen Institute for Skill Development Region 6					
	3) 配属先所在地 首都( バンコク )から 北東方向 440Km コンケン県 主要都市( コンケン市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コンケン県技能開発局センターは、全国に12ある技能開発センターの1つであり、地域住民(青少年、一般社会人等)の職業訓練・研修センターとして、日本政府の無償資金協力により、1976年に設立された。主に、工業分野の基礎から中級レベルの技能習得コースを開講し、地域住民の労働市場拡大及び技能向上を目標としている。年間予算は、37万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の卒業生はコンケン県の自動車修理工場やバンコク近郊の自動車関連会社に就職することが多いが、採用企業側から電気燃料エンジン等の最新技術習得のニーズが高まっている。自動車科の教師は9名おり、技術力も十分あるが、最新技術については十分に対応できていない。また、自動車科は、同センターで最も人気のある学科であり、卒業後の就職率も高い。そこで、適切な技術力を持つ隊員の派遣要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 学生に対し、同僚教師といっしょに自動車整備全般、及び特に最新のエンジンに関する技術についての実習を中心とした授業を行う。より実践的な技術が必要とされているため、自動車整備の実務経験者であることが必須となる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンモデル、車両等、授業に必要な機材一式は揃っている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車学科教師9名(男性、教師、40代~50代)		6) 業務で使用する言語 ● タイ 語(レベル: ) ○ 英語 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年以上 理由: 同僚教師の技術レベルと比較し、必須。 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 自動車整備の実習の授業を担当するため。					
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15-38 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 鈴木 芳郎

要請番号 ( JL 122 - 05 - 1 - 11 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
ヨルダン	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 ) (現地公用語[ 語 ]) Automobile maintenance			1 18年度1次隊	2 18年度2次隊	年 月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 産業振興		プログラム名: 職業訓練			
中・小分類: 機械工業		課題: 産業人材の育成					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labor						
	2) 配属先名 (日本語) アカバ職業訓練校 (現地公用語) Aqaba Training Center						
	3) 配属先所在地 首都( アンマン )から 南 方向 340Km アカバ 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。同公社が所有する各訓練学校(約50校)にはさまざまなコースがあり、生徒の技術向上を行っている。現在SV1名(メカトロニクス)、JOCV1名(工作機械)が同公社所管の訓練学校で活動している。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在職業訓練公社に対し、同公社の運営改善を目的とした技術協力プロジェクトの形成を進めている。同ボランティアは同プロジェクトの枠組みの中で選ばれたモデル校において、職業訓練公社本部で運営改善にあたる専門家、また当該モデル校の訓練校長にアドバイスをを行うシニア海外ボランティアと協力しながら、配属コースにおいて同僚講師とともにコースの質の向上を目指す。						
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター又は訓練生(16歳~22歳の男性、1年コース)に対して以下の指導を行う。 1) 自動車電装品関係の点検、修理方法、E.F.I、エアコン等 2) 訓練生に対する教育プログラムの改善 3) インストラクターへの助言						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Injection Pressure Tester、 小型Tune up Tester、 Auto Data (Softwave)、 Inductive Timing Analyzer						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・電装関係インストラクター - 1名、男性30歳代、専門学校卒 ・エンジン関係インストラクター - 1名、男性30歳代、専門学校卒 ・指導対象者- 16歳~22歳(中学校卒、高等学校卒)				6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語(レベル: B ) ○ 英 語(レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 同僚、訓練生ともに全員男性であるため。 ・ 2級整備士 (G) 理由: 訓練生以外に、インストラクターへの指導も求められている。 ・ 実務経験5年程度 理由:						
概況	気候( 地中海性気候 ) 気温( 20-45 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 鈴木 芳郎

要請番号 ( JL 122 - 05 - 1 - 12 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ヨルダン	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 語 ])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Automobile maintenance			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 産業振興		プログラム名: 職業訓練		
中・小分類: 機械工業		課題: 産業人材の育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labor					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 試験・訓練研究所 (現地公用語) Testing & Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都( アンマン )から 北東方向 20 Km マルカ 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。同公社が所有する各訓練学校(約50校)にはさまざまなコースがあり、生徒の技術向上を行っている。現在SV1名(メカトロニクス)、JOCV1名(工作機械)が同公社所管の訓練学校で活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在職業訓練公社に対し、同公社の運営改善を目的とした技術協力プロジェクトの形成を進めている。同ボランティアは同プロジェクトの枠組みの中で選ばれたモデル校において、職業訓練公社本部で運営改善にあたる専門家、また当校モデル校の訓練校長にアドバイスをを行うシニア海外ボランティアと協力しながら、配属コースにおいて同僚講師とともにコースの質の向上を目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター又は訓練生(16歳~22歳の男性、1年コース)に対して以下の指導を行う。 1) 自動車電装品関係の点検、修理方法、E.F.I、エアコン等 2) 訓練生に対する教育プログラムの改善 3) インストラクターへの助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・E.F.I.シミュレーション、ABSシミュレーション、ガスアナライザー、A/Cサービス用機材、エンジン故障診断装置					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・部門長 1名-男性、40歳代 ・インストラクター 2名-男性、20歳代、50歳代 ・指導対象者-16歳~22歳の訓練生(中学校、高等学校卒業)			6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語(レベル: B ) ○ 英 語(レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 同僚、訓練生ともに全員男性であるため ・ 2級整備士(G) 理由: インストラクターの技術レベルが高い ・ 実務経験5年程度 理由:					
概況	気候( 地中海性気候 ) 気温( 0-35 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年3月4日

調査者名: 米村龍子

要請番号 ( JL 205 - 05 - 0 - 07 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボツワナ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) automobile maintenance		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類:		分野: 職業訓練	
中・小分類:		課題: 諸産業を支える技術者の育成	
プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training		
	2) 配属先名 (日本語) ゼンシャンベブリゲード (現地公用語) Zwenshanbe Brigades Development Trust		
	3) 配属先所在地 首都( ハボロネ )から 北 方向 580Km ゼンシャンベ 主要都市( フランシスタウン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティが主体となり、政府からの補助を受けながら自主運営で青少年の職業教育を行う技能講習校のひとつ。木工科、建築科、ビジネス科の3コースに加え、自動車科が新設される。現在の訓練生数は約200人。年間予算は、日本円で約3千万円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府の援助により自動車科の設置が決定、これまで整備工場の建設が終了し、2005年4月には各種機材が導入される予定である。2004年5月より協力隊派遣が始まり、木工科機材の修理・メンテナンスをはじめ、家具のデザイン、訓練生への実習指導などの幅広く質の高い隊員活動が認められている。また、日本車は当国で大変人気があることもあり、今回新設の自動車科にはぜひ日本人技術者を入れたいと要望があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 訓練生への指導(理論及び実習) 2. 現地インストラクターへの新技術紹介		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な自動車整備機器、工具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート20歳代高卒、経験1年。 生徒は中卒、もしくは中学校中退者、高校中退者、高卒など多様。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 講師となるため ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 講師となるため ・ 実務経験2年 理由: 配属先が提示する条件		
概況	気候( サバンナ ) 気温( 5-38 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年10月24日

調査者名: 米村龍子

要請番号 ( JL 205 - 05 - 1 - 09 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボツワナ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	18年度 2 次隊
		3	18年度 3 次隊
大分類:		分野: 職業訓練	
中・小分類:		課題: 諸産業を支える技術者の育成	
プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Dep. of Vocational Education & Training		
	2) 配属先名 (日本語) セロウェブリゲード (現地公用語) Serowe Brigades Development Trust		
	3) 配属先所在地 首都( ハボロネ )から 北東方向 Km セロウェ 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティが主体となって青少年の職業訓練教育をおこなう技能講習校の一つ。溶接科、機械科、建築科、木工科、畜産森林科、自動車科があり、各科生産収益部門を運営しながら、On the Job Trainingで生徒を訓練指導している。また、夜間の高校及びビジネス科も運営している。政府から人件費の補てんは受けているが、管理運営費は自らのワークショップを活用して捻出しなければならない。年間予算は日本円で約5千万。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校はこれまでの運営状態が優良であったため、卒業資格がアップグレードされ、国立技術短期大学卒業者と同等の資格 National Craftman Certificateが修了できるようになった。しかし、講師の中にはそれ以上の資格を持ったものがないため、Diploma保持者の確保が急務となった。また自動車の電装関係に熟練したスタッフの確保が困難であるため要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生への実習指導・2. スタッフへの指導訓練(コンピュータ化された自動車部品や機械に関し)・3. マネージャーへの助言(効果的実習指導の方法について)・業務はワークショップ内でのスタッフ、学生に対する実習指導である。近年増加した自動車内部のコンピュータコントロールシステムに対するスタッフの知識がないため、特にその点に関する技術指導が期待されている。また、電装関係についても同様である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Computerised Engine Analyser, Computerised Wheel Aligner, Wheel Balancer, Work Benches, Hoist E.T.C.		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車科長		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 訓練生が取得する資格より高い資格が必要 ・ 実務経験2年 理由: 訓練生の年齢層が幅広い ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 講師への指導も行うため。		
概況	気候( サバンナ ) 気温( 3~36 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月18日

調査者名: 今井隆幸

要請番号 ( JL 218 - 05 - 1 - 03 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
ジブチ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月		
	(現地公用語[ 仏 語 ])			派遣希望時期	
	Entretien de Vehicules Automobiles			JOCV SV/短期等 1 18年度 1 次隊 2 18年度 2 次隊 3 年度 次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 貧困の削減と基礎的社会的サービスの			
中・小分類: 機械工業		課題: 職業教育の拡充			
プログラム名: 職業技術教育訓練支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯雇用省				
	(現地公用語) Minister de l'Emploi et de la Solidarite				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター				
	(現地公用語) Le centre de formation professionnel des adultes				
配属先概要	3) 配属先所在地 首都( ジブチ )から 南 方向 1 Km				
	ジブチ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)				
要請概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 雇用連帯省が管轄する成人および青年を対象とした職業訓練施設である。職業訓練は自動車整備(ガソリン車、ディーゼル車)、車体塗装、電気、溶接、冷凍機、水道施設が行われている。授業料は約US\$20。同訓練センターの予算は約US\$6,000。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連帯雇用省が管轄し、10代の青年に対しては就職に結びつけるため、既に職を有している社会人を対象として職業訓練を行っている。機材が古いことやフランスの教科書を基本に授業が行われていることから、実習の進め方、授業の進め方について改善することが望まれている。特に職業訓練校でありながら実習のレベルが低いことが問題である。また、実習時の安全対策も取られておらず、安全対策の導入も望まれる。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属後1年は同僚の教員と共に実習を担当する。2年目は単独で実習を担当する。場合によっては座学も担当する。特に同僚教師と協力し実習において技術支援を行う。当国では4輪駆動車ではディーゼルエンジン、タクシーなどはガソリンエンジンの比率が高い。また、日本製の車が多く輸入・利用されていることから、日本の技術者に対する期待が高い。対象となる学生や社会人達は初心者が多い。また、一般的な義務教育のレベルが低い、年度を終了できないなどで基礎学力も低いので創意・工夫しながら自動車整備の基礎知識および実習を行うことが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、発電機、工具一般				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、秘書、技術顧問、教員(各科) 対象者は10代半ばから成人				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2 級整備士 (G・D) 理由: ガソリン・ディーゼルの両方について担当する ・ 男性 理由: 活動対象が男性であるため				
	気候( 乾燥地気候 ) 気温( 20~50℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年1月15日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 ( JL 221 - 05 - 0 - 02 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ])			SV/短期等
	Automobile Maintenance			18年度1次隊 18年度2次隊 18年度3次隊
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充		
中・小分類:	課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ティグレ職業技術委員会 (現地公用語) Tigray National Region State, Technical Vocational Education & Training Commission			
	2) 配属先名 (日本語) マイチョウ技術短大 (現地公用語) Maichew Technical College			
	3) 配属先所在地 首都( アジスアベバ )から 北東方向 700Km マイチョウ 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 12時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ティグレ州管轄下の中堅技術者育成のための技術短大。IT学部、建設学部、工業技術学部、経営学部、水資源学部を有し、3年制で教育を行う(10+3プログラム)。教師の給与を含む年間予算は約4百万ブル(約5千万円)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピア政府は近年技術職業教育を重視しており、技術職業教育学校で優秀な技術者を育成しようと努力している。しかし、理論と実践を兼ね備えた指導者が不足しており、このため隊員の派遣が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備全般における基礎的な知識及び技術を基に、より効率的で安全な整備方法について指導を行う。特に電気系統(ガソリンエンジンの電子制御、ディーゼルトラックのエアブレーキ、エアコン等)の整備に強い講師が不足しているため、その部分に強い隊員が望ましい。実習指導の他、場合によっては座学を担当することもある。自動車学科は工業技術学部に属し、生徒数は約100名。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的自動車整備機器、工具			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 修士2名、大卒12名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 短大講師として働くため。 ・ 実務経験3年 理由: 実技指導が重視されているため。			
概況	気候( 良好 ) 気温( 5-30 °C位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年6月3日

調査者名: 鎮目 朋子

要請番号 ( JL 221 - 05- 1- 11 )				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
エチオピア	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	(現地公用語 [ 英 語 ])			
派遣希望時期				
		JOCV	SV/短期等	
		1 18年度1次隊	年 月 から	
		2 18年度2次隊		
		3 18年度3次隊		
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充		
中・小分類:	課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) エントット職業訓練校 (現地公用語) Entoto Middle-level Technical and Vocational education and training Institute			
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km アディスアベバ 主要都市 ( アディスアベバ ) までの交通手段及び所要時間 ( ) で約 時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は自動車整備、機械、木工、電気、建設、IT、料理、経理、秘書など25種の工業・商業系学科からなる技術職業訓練校である。各学科には2年間と3年間のコースがあり、現在の生徒総数は2,683名。教員数は約100名である。年間予算は約220万ブル(約3千万円)。製パン科にインド人教師。他の学科に中国人2名。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年9月に新教育制度が導入され、技術系高校の修学年数が3年から1~2年に短縮された。また各学校では学科が増設され、生徒の受入人数も激増したため、現在は全国劇に教師不足が問題となっている。隊員には生徒に対する実習・技術指導が特に期待されており、同僚教師へのサポート、ワークショップ改善に向けた活動にも携わることになる。			
	2) 期待される具体的業務内容 同国ではディーゼル車の比率が比較的高いため、ディーゼル・エンジンについての知識、経験があることが望ましかった、実際に走行している車種には古い型式のものも多く、民間ガレージの多くは小規模であるため、隊員には最新技術の紹介だけでなく、工具類の基本的な使用法、分解組立手順等の正しい基本的な知識の指導が求められている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジン模型(ディーゼル・ガソリン)、三菱モデルエンジン(二輪車)、デファレンシャルギア模型、トヨタ・トレーニングマニュアル。その他整備に必要な機材、工具は一通りそろっている。実習車種はトヨタトラック、プジョー、Volks Wargenなど大変古い車種4台。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師4名。 25歳~55歳・短大/大卒 日本の高校生にあたる 16~19才の生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 実習・技術指導には専門知識が必要。 ・ 実務経験3年程度 理由: 教師に対する実技指導・助言には経験が必要。			
概地域	気候 ( 良好 ) 気温 ( 15 °C位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 16 年 6 月 16 日

調査者名: 鎮目 朋子

要請番号 ( JL 221 - 05 - 1 - 12 )				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
エチオピア	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	
	(現地公用語 [ 英 語 ])			派遣希望時期
				JOCV SV/短期等
		1	18 年度 1 次隊	
		2	18 年度 2 次隊	
		3	18 年度 3 次隊	
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充		
中・小分類:	課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 南部民族州教育局 (現地公用語) SNNPR State, Bureau of Education			
	2) 配属先名 (日本語) アワサ技術職業カレッジ (現地公用語) Debubu University Awassa College			
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km アワサ 主要都市 ( アディスアベバ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 1968 年にスウェーデンのミッション系スクールとして開講されたが、91 年に教育省傘下の技術学校となり、さらに教育改革により 2003 年 9 月にアワサ郊外にあるアワサ技術開発学校と合併してカレッジレベルに昇格した。10+1、2、3 学年 (日本の高校レベル) の 24 学科を持ち、年間予算は 200 万ブル (約 2500 万円)。生徒数約 1800 人、教師数 75 名。 1987 年に自動車整備隊員が活動していた。インド人専門家 1 名、キューバ人 2 名、GTZ 2 名。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は近年教育に力を入れているが、基礎的な知識や理論はあっても、実習技術の不足している教師が多い。特に、同校においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮しており、隊員は主に実習授業の教師として、生徒だけでなく同僚教師への指導も求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 教育改革により実習授業に重きがおかれるようになったものの、同校では実習技術に不足している教師が多いため人材不足に悩んでいる。当国では特に日本製車両の人气が高く、実際に普及していることから、日本人ボランティアによる自動車整備技術の指導が大変求められている。なお、まだディーゼル車も多く走行していることから、ガソリンだけでなくディーゼルに関する一般的な知識と技術が必要。また、隊員は生徒だけでなく、同僚教師に対して指導方法や授業展開に関するアドバイスも行うことになる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2 実習室、エンジンモデル (ガソリンのみ・トヨタ SR-4K)、各種テスターなど整備に必要な機材・工具などは一通り揃っている。また、設立当初に導入されたスウェーデン製教材と JOCV が導入した教材がある。実習車両としては、4 台所有しているが、実際に使用されているのはトヨタ・ランドクルーザーのみ。			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 2 名 日本の高校生にあたる 16~19 才の生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 2 級整備士 (G・D) 理由: 実習・技術指導には専門知識が必要 ・ 実務経験 3 年程度 理由: 教師に対する実技指導には、実務経験が必要			
概況	気候 ( 良好 ) 気温 ( 20-30 °C 位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年1月24日

調査者名: 中元則晶

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 04 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英 語 ])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Automotive Engineer			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成		プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上		
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower Development and Employment				
	2) 配属先名 (日本語) クマシ職業訓練学校 (現地公用語) Kumasi National Vocational Training Institute				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西方向 350Km クマシ 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に38ヵ所ある人材開発雇用省の職業訓練校のひとつで本校は首都アクラに匹敵する第2の都市クマシにある。 全生徒数約550名で通学制。機械科、自動車科、印刷科がある。自動車科はメカニック、電気、板金/塗装コースがあり、 生徒数は270名。年間予算2.8億セディ(約3000万円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去にもJOCVが数代活動しており正確には新規派遣ではない。いまだにキャブレター仕様の自動車もあるが、中古・新車の日欧米車が多く輸入され、シェアも広がっている。現在車はキャブレター仕様のは殆どなく電子制御エンジンであり、足回りなども高度な技術が用いられてきている。本校には日本で研修を受けた教師が2名(メカニック、電気)いるが実際にそのような車に触れる機会が多くない。またクマシは自動車産業の盛んな街で生徒は卒業後即自動車修理業の職に就くため実践技術習得の必要性から協力隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車の構造(シャシー、エンジン、ミッション)の理論、実習。 ・電気(電装)システムの理論、実習。 ・ブレーキシステムの理論、実習授業。 ・電子制御エンジンの理論、実習授業。 ・故障探求  * 計算能力(簡単な抵抗計算でさえ)がかなり低い事を覚悟しておく必要がある * ガーナではメカニックと電気が完全分業されており学校でも別のコースとなっているため教師でも自分の分野の知識しかないのが現状である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 台車付エンジンモデル(日産ツインカム、ディーゼル、スズキ、ベッドフォード等)、ATギアボックス、ブレーキシステムモデル、自動車構造モデル(シャシー、操舵、ブレーキ)、工具、コンプレッサー、実車(パジェロ)など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 3名(男性) 指導対象者: 16~25歳くらいの生徒および教師		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 構造、システムなど理論的な指導が必要なため ・ 実務経験3年 理由: 実務で得た故障探求や修理技術が必要なため				
概地域	気候( 熱帯乾燥 ) 気温( 15~35 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年1月18日

調査者名: 中元則晶

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 05 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ガーナ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	18年度2次隊
	Automotive Engineer			3	18年度3次隊
大分類:		分野: ポテンシャルを生かした産業育成		プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上	
中・小分類:		課題: 産業人材の育成と確保			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) クマン技術短期大学 (現地公用語) Kumasi Polytechnic				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西方向 350Km クマン 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 各州1校ある(全国に10校)高等教育機関の技術専門学校。日本の専門学校に相当し、入学資格は高校卒業者。就業年数は2年と3年。技術部、ビジネス部、商業部と分かれており合計17学科がある。隊員が要請された自動車科は技術部に属する。学校全体の生徒数は1500名。自動車科生徒は270名。 年間予算114億セディ(約1.3億円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) いまだにキャブレター仕様の自動車もあるが、中古・新車の日欧米車が多く輸入され、シェアも広がっている。現在車はキャブレター仕様のものは殆どなく電子制御エンジンであり、電気装備も多用され、足回りなども高度な技術が用いられてきている。またクマンは自動車産業の盛んな街で生徒は卒業後即自動車修理業の職に就くため実践技術習得の必要性から協力隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車の構造(シャシー、エンジン、ミッション)の理論、実習 ・電気(電装)システムの理論、実習。 ・ブレーキシステムの理論、実習授業。 ・電子制御エンジンの理論、実習授業。 ・故障探求。 * 上記の中でも特に電気システム及び電装についての指導が望まれている。 * 計算能力(簡単な抵抗計算でさえ)がかなり低い事を覚悟しておく必要がある。 * ガーナではメカニックと電気が完全分業されており学校でも別のコースとなっているため教師でも自分の分野の知識しかないのが現状である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 イグニッションシステムモデル、電気システムモデル、シャシーモデル、ブレーキモデル、トランスミッションモデル、コンプレッサー、工具、ジャッキ、溶接機等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 学科長 指導対象者: 18~28歳くらいの生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 理論と技術を指導する必要があるため ・ 実務経験2年 理由: 実務経験を通じた実践技術を指導するため				
概況	気候( 熱帯乾燥 ) 気温( 15~35 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年1月18日

調査者名: 中元則晶

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 06 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	Automotive Engineer		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度1次隊	
		2 18年度2次隊	
		3 18年度3次隊	
大分類:		分野: ポテンシャルを生かした産業育成	
中・小分類:		課題: 産業人材の育成と確保	
		プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術学校 (現地公用語) Kumasi Technical Institute		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西方向 350Km クマシ 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・青年・スポーツ省所管の中等教育機関で全国にある職業技術訓練校のひとつ。生徒数は名。学科として木工科(家具、大工)、電気/電子科(TV//ラジオ修理、電気配線、エアコン/冷凍機器)、機械科(工作機械、金属加工)、自動車科(自動車、重機/建設機械、板金/塗装)がある。就業年数は3年で卒業後高等職業訓練機関や大学へ進学する者もいるが、多くは就職する。自動車科の生徒数230名。年間予算45億セディ(約5000万円)		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) いまだにキャブレター仕様の自動車もあるが、中古・新車の日欧米車が多く輸入され、シェアも広がっている。現在車はキャブレター仕様のものは殆どなく電子制御エンジンであり、電気装備も多用され、足回りなども高度な技術が用いられてきている。またクマシは自動車産業の盛んな街で生徒は卒業後即自動車修理業の職に就くため実践技術習得の必要性から協力隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車の構造(シャシー、エンジン、ミッション)の理論、実習。 ・電気(電装)システムの理論、実習。 ・ブレーキシステムの理論、実習授業。 ・電子制御エンジンの理論、実習授業。 ・故障探求。 * 建機などの大型ディーゼルエンジンについても指導を依頼される可能性があるため経験があればなおよい。 * 計算能力(簡単な抵抗計算でさえ)がかなり低い事を覚悟しておく必要がある * ガーナではメカニックと電気が完全分業されており学校でも別のコースとなっているため教師でも自分の分野の知識しかないのが現状である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンモデル(ガソリン、ディーゼル)、コンピュータシステムブレーキテスター、エンジンノックセンサー、ブレーキシステムモデル、工具、ジャッキ、コンプレッサー、溶接機、ホイールバルンサーなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 5名 指導対象者: 16~25歳くらいの生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 理論と技術を指導する必要があるため ・ 実務経験3年 理由: 実務経験を通じた実践技術を指導するため		
概況域	気候( 熱帯乾燥 ) 気温( 15~35 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年5月7日

調査者名: 武藤 功

要請番号 ( JL 235 - 05 - 0 - 13 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ケニア	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	Automobile Mechanic		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 人材育成	
中・小分類:		課題: 基礎教育の充実	
		プログラム名: 教育格差の是正	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材開発局 (現地公用語) Ministry of Labor and Human Resource Development		
	2) 配属先名 (日本語) ンデレ職業訓練学校 (現地公用語) Ndere Youth Polytechnic		
	3) 配属先所在地 首都( キスム )から 方向 69 Km シディンディ 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立された2年制の職業訓練学校。自動車整備、石工、電気工事、洋裁、溶接、木工の6コースからなる。生徒数126名、講師数7名。自動車整備コースは1・2年生の合計で28名。年間予算は2, 200, 000ケニアシリング(約352万円)。外国の援助状況に関して、雨水タンク(GTZ)、井戸(オランダ)、整備工具(英国)など、学校設備を援助により拡充している。過去に木工・自動車整備部門にVSOボランティアを受け入れていた。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近郊でも数少ない職業訓練校であり、人気の高い自動車整備コースを充実させることで、学校運営の安定化を図りたい。コースは現地職員により運営されているが、最近の電子制御車などへの対応ができておらず、高度な技術を持ったインストラクターが不足している。講義内容の充実と改善が必要になっている。		
	2) 期待される具体的な業務内容 地方の職業訓練学校であり、限られた設備と教材の中でインストラクターをサポートして講義・実習を担当する。整備技術に関しては、整理・整頓の重要性や、ツールの正しい取り扱い方などの基本から徹底させる必要がある。また、パーツの関連性を理解させ、故障原因の探求が出来るようになるまでの講義内容を発展させたい。ケニアでは整備士と電装士との資格が別れているため、積極的なカリキュラム内容を改善していく自主性も必要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用自動車1台、教材用エンジン1基、各種教材用パーツ、整備工具一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター 1名 指導対象者のレベルは初級レベル 生徒は本コースで初めて自動車整備を学ぶ。		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: C ) ○ スワヒリ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 整備知識が必要となるため ・ 実務経験3年以上 理由: 実習指導には豊富な実務経験が必要とされる		
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 15~30 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年5月7日

調査者名: 武藤 功

要請番号( JL 235 - 05- 0- 14 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 英 語 ])	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年	2	年度 次隊
	Automobile Mechanic	2 代目	<input type="radio"/> ヶ月	3	年度 次隊
大分類:		分野: 人材育成		プログラム名: 教育格差の是正	
中・小分類:		課題: 基礎教育の充実			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材開発局 (現地公用語) Ministry of Labor and Human Resource Development				
	2) 配属先名 (日本語) ンクブ職業訓練学校 (現地公用語) Nkubu Youth Polytechnic				
	3) 配属先所在地 首都( ナイロビ )から 北 方向 230Km ンクブ 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1975年に設立された2年制の職業訓練学校。洋裁、自動車整備、皮革工芸、電気機器、電子機器、木工、金属加工の7コースからなる。生徒数は428名(1年生226名、2年生202名)、講師数15名。年間予算は約US\$ 700ドル(約100万円)。過去にドイツからの設備援助あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備コースの生徒180名に対し、講師が3名のため、生徒に十分な指導が出来ないのが現状である。さらに同国には日本製の中古車が数多く走っており、日本車の整備技術の需要が高いが、同僚講師がそのような技術を習得するチャンスはほとんどない状態であるために、生徒だけではなく同僚指導員への指導も求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚講師と協力して自動車整備の授業を担当し、生徒に基本的な整備や修理方法を指導することが主な活動となる。ケニアの教育カリキュラムは、各コンポーネントの説明に終始しており、それぞれのパーツの関連性の持たせた内容に変更していく必要がある。限られた設備と教材の中で、電装部品と機械部品との関連性を理解させ、故障原因を探求できる深い知識を身につけさせるため、整備実習を強化する取り組みも行われている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジンや自動車整備に必要なとされる基本的な工具は一式そろっている。高度な操作技術が必要な機材は今のところなし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー1名 同僚講師3名(内1名女性指導員) 生徒の年齢は10代後半 生徒は本コースで初めて自動車整備を学ぶ			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル:C ) <input type="radio"/> スワヒリ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・2級整備士(G・D) 理由: 整備知識が必要となるため ・実務経験3年以上 理由: 実習指導には豊富な実務経験が必要とされる				
概 地 況 況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 15~30 ℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 黒木 直敏

要請番号 ( JL 235 - 05 - 1 - 02 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ケニア	(日本語) 自動車整備 (職種コード: 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Automobile Maintenance			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 人材育成		プログラム名: 青年及び成人の学習ニーズ充足		
中・小分類: 機械工業		課題: 基礎教育の充実				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs					
	2) 配属先名 (日本語) N. Y. S. ナイロビ職業訓練学校 (現地公用語) National Youth Service Nairobi Vocational Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都( ナイロビ )から 南 方向 1 Km ナイロビ 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家事業への労働力確保と、青年育成を目的とした団体。各種技能を活かした奉仕活動から、国家イベントの警備補助、消防・災害復旧・開拓事業などを行っている。毎年3,500名の程度の入隊があり、1万人程度が登録されている。技能を得るための学費等一切が供与されており、卒業後は一般社会への就職となる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は政府の方針によりストリートチルドレンの更正も担っており、生徒は自動車整備についてまったくの初心者である。修理工具の正しい使用方法の定着から、講習内容の充実によるレベルアップが望まれている。ケニアでは、機械系と電送系で自動車整備の資格が分けられており、両方の知識を要する最新車種への対応が遅れている。					
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備科の講師として、講義および実習を担当する。一般的に、同国ではツール類の扱いが粗雑であり、正確な知識がない技術者が多いために不良整備車が横行している。隊員には、基本を定着させるための活動とともに、講習内容を改善していくための助言も求められている。ケニアの教育カリキュラムは、各コンポーネントの説明に終始しており、それぞれのパーツの関連性を持たせた内容に変更していく必要がある。また、電装部品と機械部品との関連性を理解させ、故障原因を探求できる深い知識を身につけさせるため、整備実習を強化していく取り組みも期待されている。講義よりも実習が優先されるため、現場での指導を充実させるための改善が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工具類一式・電装配線モデル・工具は大変に不足している。 他部門の公用車を修理する場合に、実習教材として扱っている(普通乗用車・軽トラック)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター3名(35~50代)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: C) ○ スワヒリ 語(レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 自動車専門学校卒 理由: 自動車の仕組みを論理的に教えるため ・ 社会経験3年程度 理由: 規律を重んじる組織であり、社会常識が必要					
概況	気候( 高原気候 ) 気温( 10-35 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年12月17日

調査者名: 山本るみ子

要請番号( JL 243 - 05- 0- 09 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
マラウイ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ])			SV/短期等
	automobile maintenance			1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類:	分野: 中小・零細企業育成	プログラム名: 職業訓練		
中・小分類:	課題: 企業家育成/職業訓練			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of labour and vocational training			
	2) 配属先名 (日本語) リロングウェ職業訓練校 (現地公用語) Lilongwe technical college			
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 方向 Km リロングウェ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練校は、マラウイ国内に7か所(リロングウェ、ナミテテ、サリマ、プランタイヤ、テムワリラ、ムズズ、リピングストニア)がある。リロングウェ校は、生徒数最大400人、講師数20人で自動車整備、板金、溶接、機械、木工、コンピュータ、配管、電気の各コースがある。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車科の講師として自動車整備一般を教える。使用する機材は、台湾からの援助によって揃っている。カリキュラムの内容が古く、教師が新知識を有していないためにこれらの機材が有効に使われていない。これまでに2代にわたる隊員が派遣され、新しい知識の普及に努めてきた。マラウイ国の自動車整備士資格取得試験の内容が古く、それに沿ったカリキュラムによる授業内容になっており、現状に即していない。今後はこれらの改善にむけて配属先を通じてマラウイ国政府にも働きかけていく必要がある。			
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムの改訂及び新しい知識に関する技術指導が求められる。特に電装関係は、基礎的な知識が不足している。隊員は、講師として生徒に授業を行うとともに同僚講師への新技術、知識の指導を行う。実技面よりはむしろ新知識や機材の使い方など、講義が中心になる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 台湾からの援助により基本的な機材は揃っている。サイドスリップテスター、ホイールバルancingマシン、エンジンチューナー、モーターテスター、インジェクターテスター、排気ガスアナライザー、タイヤチェンジャー			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2名、自動車整備科講師、経験10年 対象者は、同僚講師および17歳～25歳前後の自動車科学生		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル: ) <input type="radio"/> チェワ語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 資格に匹敵した知識が必要 ・ 実務経験2年 理由: 経験に基づいた対応が必要			
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10-30 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年3月10日

調査者名: 高橋ゆう子

要請番号 ( JL 253 - 05 - 0 - 12 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ニジュール	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 仏 語 ]) Entretien de Vehicules Automobiles		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 分野: 教育		プログラム名: 職業訓練支援・IT支援	
中・小分類: 課題: 開発のための人材育成推進			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 若年者雇用省 (現地公用語) Ministere de la Jeunesse et de l'Insertion Professionnelle des Jeunes		
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術改善研修センター (現地公用語) Centre de Formation et de Perfectionnement Professionnels Niamey (CFPP)		
	3) 配属先所在地 首都 (ニアメ) から 方向 Km ニアメ 主要都市 ( ) までの交通手段及び所要時間 ( ) で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、若者に就職につながる専門技術を習得させることを目的として1957年に設立された、ニジュールで最も歴史のある職業訓練校である。3年制で自動車整備、機械、木工、金属加工、電気、左官建築の6つの学科を有し、生徒数約170名、教諭数22名の規模である。他国からの援助は特に入っておらず、予算状況は非常に厳しい。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、当国では新技術搭載車が著しく増加している一方、自動車整備工場においては、電装機器に関してしっかりと知識を持つ人材は少なく、その為の人材育成が必要とされている。また同校自動車科の指導員は、学生への指導に必要な最低限の知識は有しているものの、研修等を通じて新しい知識や技術を習得する機会がほとんどない状況である為、同校指導員に対しても電装や日本車に関しての新しい知識と技術を教授し、授業内容の充実につなげることが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 学生に対し、自動車の構造及び電装に関する基礎理論を教授するとともに、ガソリンエンジンの単体とミッションの分解・組立・調整等の実習をおこなう。また、同僚指導員のレベル向上を目的として、特に電装に関する技術指導や新技術の導入を念頭に置いた情報の提供も期待されている。当国における整備対象車は主に日本車とフランス車であり、トヨタカローラ、カムリ、スターレット、プジョー504、トヨタランドクルーザー等の車が多い。その為、日本車に関する知識や技術が必要とされる。また、同校にはディーゼルに関して十分な指導をできる指導員がいない為、同内容の授業は実施されていない現状であり、今後、必要に応じてディーゼルについても導入していくことが望まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習車1台 (プジョー504)、ガソリンエンジン7台、ディーゼルエンジン2台、卓上ボール盤・油圧プレス・ニ柱リスト等の工作機器、ナギス・ダイヤルゲージ・マイクロメーター等の測定具、電装盤、トランスミッション、デフアレンシャル、サスペンションその他工具類		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚: 自動車科主任 1名 (40代・男性) 自動車科指導員 4名 (男性・うち2名は契約指導員) 指導対象者: 同僚指導員 学生 (14歳~19歳の小学及び中学卒業程度の男子・1クラス約15名)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 職業訓練校での指導にあたり相応の知識が必要 ・ 実務経験 理由: 経験にもとづいた指導が必要である為		
概地域	気候 ( サヘル ) 気温 ( 15~45 °C位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		

要請番号 ( JL 277 - 05 - 1 - 08 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 英 語 ]) Automobile Maintenance			1 18 年度 1 次隊	2 18 年度 2 次隊
大分類: 人的資源		分野: 人間開発		プログラム名: 職業訓練教育強化	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 教育の質の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 自治省 (現地公用語) Ministry of Internal Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) 国家警察庁、車両管理部 (現地公用語) Uganda Police Force, Mechanical Workshop				
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ市内)から 方向 2 Km カンパラ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含む JICA 専門家、ボランティア) ・主に警察関係の車両の維持管理、修理を行っており、ウガンダ国の全県の車両を管理している機関である。 ・定期的にチャンボゴ大学、職業訓練校、専門学校などから学生を実習生として受け入れている。 ・今年度の年間予算は Ush1,600,000,000 (約 96,000,000 円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国 JICA 国別事業実施計画案において、協力プログラムのひとつとして「職業訓練教育強化」が設定されている。この協力プログラムは、同国の工業、産業等の活性化のための技術者及び指導者の育成等への貢献を目的としており、本件 JOCV の派遣も同プログラムの投入のひとつとして位置付けられる。同国を走る車両の 95% は日本車であるが、整備士の技術レベルは高くなく、また車両の適切な維持管理指導がなされていないため破損することが頻繁にある。車両修理工場での技術指導と車両の維持管理システム構築のために隊員が要請された。前任者が調査及び現状把握を主にやってきており、後任者にはより実務的な業務が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・警察車両修理工場のワーカーは、ほとんどが車両修理の勉強はして見ようみまねで学んだ人が多く、定期点検といったような体系的な維持管理がなされていない。そのため車両が短期間で破損することが頻繁に起こっている現状がある。したがって、定期点検のシステム構築、および毎日の点検マニュアル等を作成し、車両の維持管理方法を導入することが求められる。 ・車両修理全般にわたる技術の指導 ・電子制御エンジン(ガソリン、ディーゼル車とも)の修理に強い人材が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・工具一式、ウェルダ ・警察で使われている主な車両は、トヨタ(ハイラックス)、日産(ダットサントラック)、スバル、フォード、ランドローバー。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・钣金・塗装 部門 5 名 ・オートバイ 部門 3 名 ・乗用車、トラック 部門 12 名 ・自動車電装 部門 1 名			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ ガンダ 語 (レベル: C ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2 級整備士 (G・D) 理由: 電子制御エンジンの G、D を共に整備するため ・ 実務経験 5 年 理由: 柔軟かつ多様な対応が求められるため				
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 10-30 ℃位) 電気( □ 安定 ☒ 不安定 □ なし ) 電話( ☒ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし ) 水道( □ 安定 ☒ 不安定 □ なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年8月17日

調査者名: 旦 育子

要請番号 ( JL 283 - 05 - 1 - 06 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	automobile maintenance			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 均整の取れた経済構造形成の支援		プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム		
中・小分類: 機械工業		課題: 職業訓練の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) ルクル職業訓練所 (現地公用語) Lukulu Training Centre					
	3) 配属先所在地 首都( ルサカ )から 北西方向 570Km 西部州 主要都市( ルクル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 9 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年アイルランドNGO「クリスチャン・ブラザーズ」により設立された職業訓練校で、コンピュータ、自動車整備、陶芸、木工、婦人子供服の5コースを運営。コンピュータ、自動車整備、陶芸に隊員が派遣されている。年間予算は国の信託資金とアイルランドのハイスクールからの募金で賄われている。各2年コース終了後に国家技術検定試験を受け技術資格を取得することを目標としている。以前VSOボランティア(英国)が自動車整備に派遣されていたが他の外国援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者が赴任し、同コースの環境整備から着手し、不在だったカウンターパートを受講生の中から選定、現在講師とするために育成中である。コースは午前(講義)と午後(実習)で実施している。カウンターパートは講師としての知識はまだ十分ではないものの、ようやく実習を担当することが出来るようになってきた。あと一代隊員を派遣することで講師の自立が図れると考えられることから、引き続き隊員の派遣が望まれている。当要請をもって同校への隊員派遣は終了する予定であり、しめくりとして、当講師育成、シラバス整備、機材・工具の保守管理指導といった活動が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. カウンターパート(講師)への理論、技術の伝授を行う。 2. シラバスの整備・改善を行う。 3. 受講生への講義・実習を担当する。 4. 機材・工具の保守管理の方法をカウンターパートに伝授する。 ルクル職業訓練センターは比較的機材・工具に恵まれているが、これらを今後有効に使用していくにあたってきちんと整理・把握し保守管理していくことが必要である。技術指導のみならず人材育成が出来る広い視野を持ち、現存の機材・工具で工夫しながら活用・指導できる応用力のある人材が求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般整備工具一式、アーク溶接機(2台)、エアコンプレッサー(2台)、フロアジャッキ、スタンド、実習用車両(ディーゼル)、他実習に必要な中古部品。設備は講義用2教室、実習用ピット、機材・工具収納倉庫					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長 (アイルランド人男性、60代) 他スタッフは全員ザンビア人 ・カウンターパート(男性1名、30代) ・受講生(男性約20名、高校卒、平均20歳)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級G・D整備士免許 理由: 両タイプのエンジン知識が要請されるため ・ 実務経験2年 理由: 実習を担当するため					
概況	気候( サバンナ )	気温( 5~35 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					

要請番号( JL 310 - 05 - 1 - 19 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Mantenimiento de Autom?viles			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 生産力向上		プログラム名: 地域経済開発		
中・小分類: 機械工業		課題: 生産・所得向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 県教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-POTOSI					
	2) 配属先名 (日本語) サンファン職業訓練校 (現地公用語) Tecnológico San Juan de Garcia					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 南 方向 500Km ボトシ県 トゥピサ市 主要都市( ボトシ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自動車整備科、メカトロニクス科、電気科を有する職業訓練校である。生徒一人につき年間120Bs. の授業料と、学食の収入で学校経営を行っており、JICA以外の機関からの援助は入っていない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トゥピサは周辺主要都市から遠く、よって同学校指導者達が新しい技術を学ぶ機会は極めて少ない。よって技術内容及び授業内容が十分なレベルに達しておらず、同学校で学び卒業した学生が市場で求められている技術レベルに達することは難しく、これを受けて卒業生の就職率は低い。地方の小規模な村では若者の将来を切り開くための選択肢は少なく、教師達への技術指導及び技術移転を通じて同学校の授業内容を改善し、卒業生の就職率に反映させるため継続的なボランティア派遣が求められている。活動中の初代隊員は、現在5Aエンジンを使ったバギー製作を行っており、今後の教材として使用予定となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・実際にエンジンを使って電子制御式エンジンの指導を行う ・教材を使ってのATトランスミッションの指導を行う ・正しい工具・機材の扱い方の指導を行う ・上記の活動を通じて学生の就職率を上げるよう働きかける  尚、上記業務内容は2005年6月時点において想定されているものであるため、状況の変化に応じて、ボランティア精神を発揮し、当該分野におけるあらゆる課題に対し、臨機応変な活動を遂行する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 5Aエンジン(整備書あり)、日産ATベンチエンジンKA24E型(整備書取寄せ予定)、トヨタ21R-U、燃圧計、シボレーATミッション、他 基本工具のみ、機材なし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術顧問 1名(40代) 教師 6名(30代) 生徒 約120名 (14~18歳)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: B ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 理由: 構造・機能等の知識を必要とするため ・ 実務経験3年以上 理由: 実技指導を行うため					
概地域	気候( 温暖 ) 気温( 5~24 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号 ( JL 328 - 05 - 1 - 12 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ドミニカ共和国	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 西 語 ]) Mantenimiento de Automoviles			1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊			
		3 18年度3次隊			
大分類: 鉱工業	分野: 貿易投資	プログラム名: 貿易投資促進プログラム			
中・小分類: 機械工業	課題: 生産性向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練技術庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Tecnico Profesional				
	2) 配属先名 (日本語) 南西地区アスア支部 (現地公用語) Oficina Regional Suroeste				
	3) 配属先所在地 首都( サントドミンゴ )から 南西方向 110 Km アスア市 主要都市( アスア市 )までの交通手段及び所要時間( バスで約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練技術庁支部は国内数箇所に校舎を持つ省庁の南西部を管轄する分校で、1982年より工業、農業、サービス業などの職業訓練を無料で16歳から成人までの様々な年齢層に対し行っている。 年間予算は180万US\$。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備士養成は、貧困問題を抱える南西部での主要な課題である。しかしインジェクションなどの複雑な修理に関しては、優秀な整備士がいないこと、そして部品の流通市場がないことから全て首都に発注しているのが現状である。また、移動型トレーラーを使用した過疎地における自動車整備講習会が実施されているが、配属先には機材を十分に使いこなせる指導者が不足しているため、指導者の育成が期待されている。日本の技術を導入し、それらの問題を解決することが地域の自動車整備業界の活性化につながるため、今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車整備科の学生や講師陣に対するインジェクション、ATミッション、ABS等複雑な修理、調整に関する講義、実習 ・アスアにおける移動式トレーラー(Unidad Movil)での巡回指導による自動車整備講習会の実施 ・南西部過疎地(バラオナ、パニ等)への巡回指導による自動車整備講習会の実施 ・講師に対する機材・設備の使用方法についての指導 ・近隣自動車修理工場長及び整備工を対象とした自動車整備講習会の実施				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2.5トン油圧ジャッキ、エンジン(ディーゼル、ガソリン)、電子制御エンジン、ボール盤、真空ポンプ、2トンジャッキ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ・同僚: 自動車整備主任(40歳、専門学校卒、経験20年程度)、臨時講師(50歳、経験30年) 指導対象者: 16歳以上の基礎教育修了者		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 理由: 学生に対し当該分野の指導をするため ・ 実務経験3年以上 理由: 実習形式の授業などに現場の知識が必要なため				
概況	気候( 亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~33 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号 ( JL 352 - 05 - 1 - 05 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ジャマイカ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ]) automobile maintenance			SV/短期等
	1 18年度2次隊			年 月 から
2 18年度1次隊				
3 年度次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 雇用機会の拡充	プログラム名: 職業訓練の改善		
中・小分類: 機械工業	課題: 教育の改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Culture			
	2) 配属先名 (日本語) ハートオールドハーバー校 (現地公用語) Heart Trust/NTA Old Harbour vocational training centre			
	3) 配属先所在地 首都( キングストン )から 南西方向 40 Km オールド・ハーバー 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、国内の雇用促進、人材育成を目的とし、全国に多数の職業訓練校を有するHeart <Human Employment And Resource Training> Trust/NTA <National Training Agency>のうちの一枚である。同校では、自動車整備の他、配管、ビル建築、ITのコースを開設している。年間予算は、US\$ 約638,000。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で利用されている車両の80%は日本車(主に日本から輸入された中古車)といわれており、優秀な自動車整備士の必要性は高いにもかかわらず、現状では社会的立場が低く待遇もあまり良くないことなどから、技術力と経験を兼ね備えた自動車整備士は非常に少ない。配属先では、国内における自動車整備士の育成、雇用及び社会的立場の強化に力を入れたいと考えており、国内7か所の自動車整備コースを保有する訓練校(内7か所は専門校)での授業内容強化のため、今回の要請が出された。			
	2) 期待される具体的業務内容 コースは毎年9月に開校される。各レベルは8ヶ月~1年程度で終了(入校時点での各生徒の技術によって異なる) 1クラスは20名程度。各レベル1クラスずつ。週28時間程度。 ・自動車整備に関わる訓練全般の座学クラス補助。レベルI(ビギナー)及びレベルII(レベルIを終了した者) ・実習訓練での実技指導。 ・コース運営に関わること全般。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(トヨタ)、ダイアグノスティック・エンジン(トヨタ/2002)、実習用日産サニー・ステーション・ワゴン(1992)、シミュレーション装置(サスペンション・システム、スターター・システム、電気系統システム)、工具各種等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(センター長)1名、自動車整備コース教師1名(20代) 他コース教師及び秘書等 総勢16名程度  指導対象者は、17歳以上の主に男性、初心者及び初心者コース終了者。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士G以上 理由: 当該分野の専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 指導者として活動するため必要			
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 28 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号 ( JL 352 - 05 - 1 - 06 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ジャマイカ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	(現地公用語[ 英 語 ])			派遣希望時期
	automobile maintenance			JOCV
			SV/短期等	
大分類: 鉱工業	分野: 雇用機会の拡充	1	18年度2次隊	
中・小分類: 機械工業	課題: 教育の改善	2	18年度1次隊	
		3	年度次隊	
プログラム名: 職業訓練の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry Of Education, Youth and Culture			
	2) 配属先名 (日本語) ハートピーターズフィールド校 (現地公用語) Heart Trust/NTA Petersfield vocational training centre			
	3) 配属先所在地 首都( キングストン )から 西方向 220Km ピーターズフィールド 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、国内の雇用促進、人材育成を目的とし、全国に多数の職業訓練校を有するHeart <Human Employment And Resource Training> Trust/NTA<National Training Agency>のうちの一校である。ピーターズフィールド校では、自動車整備の他、調理、電気機器、建築のコースを開設している。年間予算は、US\$ 約638,000。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で利用されている車両の80%が日本車(主に日本から輸入された中古車)といわれており、優秀な自動車整備士の必要性は高いにもかかわらず、現状では社会的立場が低く待遇もあまり良くないこと等から、技術力と経験を兼ね備えた自動車整備士は非常に少ない。配属先では、国内における自動車整備士の育成、雇用及び社会的立場の強化に力を入れたと考えており、国内7か所の自動車整備コースを保有する訓練校(内2か所は専門校)での授業内容強化のため、今回の要請が出された。			
	2) 期待される具体的業務内容 コースは毎年9月に開校される。各レベルは8ヶ月~1年程度で終了(入校時点での各生徒の技術によって異なる) 1クラスは20名程度。各レベル1クラスずつ。週28時間程度。 ・自動車整備に関わる訓練全般の座学クラス補助。レベル I (ビギナー)及びレベル II (レベル I を終了した者) ・実習訓練での実技指導。 ・コース運営に関わること全般。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(日産)、実習用ハーフカット車(トヨタ)、実習用ディーゼルエンジン、工具各種等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(センター長)1名、 自動車整備コース教師2名 (20代・1年契約、40代・パートタイム) 他コース教師及び秘書等 総勢16名程度	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士G以上 理由: 当該分野の専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 指導者として活動するため必要			
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 28 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号 ( JL 352 - 05 - 1 - 07 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ジャマイカ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 英 語 ])			1 18年度2次隊	年 月 から
	automobile maintenance			2 18年度1次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 雇用機会の拡充	プログラム名: 職業訓練の改善			
中・小分類: 機械工業	課題: 教育の改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry Of Education, Youth and Culture				
	2) 配属先名 (日本語) ハートカタイ職業訓練所 (現地公用語) Heart Trust/NTA CATI (Cornwall Automotive Training Institute)				
	3) 配属先所在地 首都( キングストン )から 北西方向 180Km モンテゴ・ベイ 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、国内の雇用促進、人材育成を目的とし、全国に多数の職業訓練校を有するHeart <Human Employment And Resource Training> Trust/NTA<National Training Agency>のうちの一枚である。CATIは、自動車整備専門の訓練所で、他地域からも生徒が通学してきており、定時制クラスも開校している。年間予算は、US\$ 約750,000				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で利用されている車両の80%が日本車(主に日本から輸入された中古車)といわれており、優秀な自動車整備士の必要性は高いにもかかわらず、現状では社会的立場が低く待遇もあまり良くないこと等から、技術力と経験を兼ね備えた自動車整備士自動車整備士は非常に少ない。配属先では、国内における自動車整備士の育成、雇用及び社会的立場の強化に力を入れたいと考えており、国内7か所の自動車整備コースを保有する訓練校(内2か所は専門校)での授業内容強化のため、今回の要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 コースは毎年9月に開校される。各レベルは8ヶ月~1年程度で終了(入校時点での各生徒の技術によって異なる) 1クラスは20名程度。各レベルとも2、3クラスある。週26時間程度。 ・自動車整備に関わる訓練全般の座学クラス補助。レベルI(ビギナー)及びレベルII(レベルIを終了した者) ・実習訓練での実技指導。特にディーゼル・エンジンの整備技術指導を要望されている。 ・授業運営に関わること全般。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(日産)、実習用ディーゼルエンジン、シミュレーション装置(サスペンション・システム、スターター・システム、電気系統システム)、工具各種等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(センター長)1名、 自動車整備コース教師3名(30代・2名、40代・1名) 他コース教師及び秘書等 総勢16名程度		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士GD以上 理由: 当該分野の専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 指導者として活動するため必要				
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 28 °C位 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号( JL 352 - 05 - 1 - 08 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジャマイカ	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	automobile maintenance		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 鉱工業		分野: 雇用機会の拡充	
中・小分類: 機械工業		課題: 教育の改善	
プログラム名: 職業訓練の改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry Of Education, Youth and Culture		
	2) 配属先名 (日本語) ハートカタイ職業訓練所 (現地公用語) Heart Trust/NTA CATI (Cornwall Automotive Training Institute)		
	3) 配属先所在地 首都( キングストン )から 北西方向 180Km モンテゴ・ベイ 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バスで約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先(Heart <Human Employment And Resource Training> Trust/NTA<National Training Agency>)は、国内の雇用促進、人材育成を目的とし、全国に多数の職業訓練校を保有している。CATIは、自動車整備専門の訓練所で、他地域からも生徒が通学してきており、定時制クラスも開校している。年間予算は、US\$ 約750,000		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で利用されている車両の80%が日本車(主に日本から輸入された中古車)といわれており、優秀な自動車整備士の必要性は高いにもかかわらず、現状では社会的立場が低く待遇もあまり良くないこと等から、技術力と経験を兼ね備えた自動車整備士自動車整備士は非常に少ない。配属先では、国内における自動車整備士の育成、雇用及び社会的立場の強化に力を入れたいと考えており、国内7箇所の自動車整備コースを保有する訓練校(内2箇所は専門校)での授業内容強化のため、今回の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 コースは毎年9月に開校される。各レベルは8ヶ月~1年程度で終了。(入校時点での各生徒の技術によって異なる。) 1クラスは20名程度。各レベルとも2、3クラスある。週26時間程度。 ・自動車整備に関わる訓練全般の座学クラス補助。レベルI(ビギナー)及びレベルII(レベルIを終了した者) ・実習訓練での実技指導。特に電子制御に関する知識が深いことを要望されている。 ・授業運営に関わること全般。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(日産)、実習用ディーゼルエンジン、シミュレーション装置(サスペンション・システム、スターター・システム、電気系統システム)、工具各種等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(センター長)1名、 自動車整備コース教師3名(30代・2名、40代・1名) 他コース教師及び秘書等 総勢16名程度		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士D以上 理由: 当該分野の専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 指導者として活動するため必要		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 28 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号( JL 404 - 05- 1- 04 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
フィジー	(日本語) 自動車整備 (職種コード 380 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ]) automobile maintenance			SV/短期等
	1 18年度1次隊			年 月 日
				2 18年度2次隊
				3 18年度3次隊
大分類: 鉱工業	分野: 教育	プログラム名: 職業訓練強化プログラム		
中・小分類: 機械工業	課題: 技術及び職業訓練教育の強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) ペナン高校 (現地公用語) Penang Sangam High School			
	3) 配属先所在地 首都( スヴァ )から 北西方向 120Km ラキラキ 主要都市( ラキラキ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペナン高校は、普通科生徒(Form3-7: 日本の中・高校生に相当)約800名、職業訓練コース生徒(自動車整備・エンジニアリング・コンピュータ)約50名、教職員約50名の大規模な高校である。インディアン系コミティが運営する学校であるが、フィジアンも多く通学する。現在、職業訓練コースコンピュータ科にアメリカンピースコーが派遣されている。またニュージーランド政府より、約230万円の援助を受けコンピュータ15台を購入。JICAボランティアの派遣実績はなし。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は2002年から職業訓練コースを開始し今年で5年目を迎えている(自動車整備科は2年目)。同校のあるラキラキ地区は、首都スヴァからは約120Kmであるが、その約半分が舗装されておらず、また豪雨の後には道が遮断されるなど、地理的条件によりビチレブ島の中でも開発の遅れた地区のひとつであり経済も停滞している。そのような中でペナン高校は職業訓練を充実させ、技術を持った人材の育成に取り組み、ラキラキ地区の経済発展に寄与することを望んでいる。自動車整備科は実習機材も充実しており、フィジー技術学院(専門学校)のカリキュラムを実施するなど学校として力を入れており、日本人ボランティアの派遣により更なるレベルの向上を図るべく要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備科実習及び理論授業の担当。 同校は前述のとおりフィジー技術学院のステージⅠ-Ⅲをカバーしているが、授業内容(レベル)としては、以下のとおりである。 Ⅰ: 自動車整備の基本、ワークショップでの安全、工具の名称とその使い方。車両の各部(エンジン、シャシー、電気系統等)の部品名称、構造とその役割。 Ⅱ: ガソリンエンジン(キャブレター、電子制御燃料噴射方式)の理論、整備。 Ⅲ: ディーゼルエンジンの理論、整備。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 EFIエンジン、ディーゼルエンジン、ガソリンエンジン、溶接機、アナライザー、ノズルテスター、ジャッキ、コンプレッサー 基本工具			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科教諭: 50歳代男性(大学卒) 20歳代男性(専門学校卒)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: カウンターパートの経験を考慮 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 授業レベルを考慮			
概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20-32 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年6月20日

調査者名: 奥田 征希

要請番号( JL 131 - 05- 1 - 02 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
モロッコ	(日本語) 土木 (職種コード 400 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月		
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Genie Civil			派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
		1	18年度1次隊	年 月 から	
		2	年度 次隊		
		3	年度 次隊		
大分類: 公共・公益事業		分野: 地方開発支援			
中・小分類: 下水道		課題: 地方道路網・経済インフラ整備			
プログラム名: 地方道路整備網等整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministere de l'Interieur				
	2) 配属先名 (日本語) タハナウト市役所技術課 (現地公用語) Commune Rurale de Tahanaout, Service Tachinique				
	3) 配属先所在地 首都( ラバト )から 南 方向 380Km ハウズ県タハナウト市 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( タクシーで約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タハナウト市を管轄する行政機関で、同課は市内の道路・上下水道・建築物等の調査・設計・施工業務を行い、維持管理にもあたっている。年間予算は約3000万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市役所には技術者が3名いるが、設計から施工監理まで幅広く知識を持った人材がいない。特に、現在進めている市内全域の下水処理施設に関する知識・経験がないため、放置された状態になっている。同技術課の技術者への技術支援と都市整備計画の助言のために、ボランティアが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 技術課において市内の土木業務全般に関わり、同僚技術者に助言・協力していく。具体的には、道路整備・下水処理施設整備等における調査・設計・積算・施工監理・維持管理等を技術者と共に行う。現在、特に必要とされている業務として、市内下水処理施設および管路施設の整備があり、この分野における知識・経験があることが望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、測量機材				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術課長(男性、40代、経験14年) 技術者(女性、40代、経験14年) 技術者(男性、30代、経験3年)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル: ) <input type="radio"/> アラビア 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 土木設計または現場管理の経験は必須。				
概況	気候( 半乾燥気候 ) 気温( 0~40 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年7月2日

調査者名: 古市信吾

要請番号 ( JL 257 - 05 - 1 - 12 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ルワンダ	(日本語) 土木 (職種コード 400)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [ 仏 語 ]) Genie Civil			1 18年度1次隊	2 18年度2次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 地域(農村)開発		プログラム名:	
中・小分類: 社会基盤一般		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) キガリ市役所 (現地公用語) City of Kigali				
	2) 配属先名 (日本語) 公共インフラ局 (現地公用語) Department of Public Infrastructure				
	3) 配属先所在地 首都( キガリ市 )から 方向 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キガリ市の人口は約80万人、都市成長率は9%。2005年年間予算は約50億円。 キガリ市の公共事業に関し、計画、実施、評価を行う。 DED ドイツ人専門家配置、残り1年の任期。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この局の主たる業務はキガリ市役所管轄の道路、公共公園、上水道施設、墓地、輸送などにかかわるインフラの設計と維持管理。 抱える問題は特に道路建設における現場での施工管理監督の絶対的な人材数と経験不足、そのためコントラクターの建設工事に関し妥当な評価が下せず、また計画変更が必要な場合であってもコントラクターへ適切に指示が出せない状態である。さらにCADによる設計に精通した人材が不足し、小規模事業など局のスタッフ自ら設計することが困難。				
	2) 期待される具体的業務内容 1) 道路建設現場の施工管理監督業務 2) 計画変更の作業上の手続きとコントラクターへの指示出し 3) Auto CADの使い方、などについて当局のスタッフとの協働を通じ技術移転を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フランス/ベルギー規格、(metric system日本の土木工学経験者には問題無)使用機器: HP、コンパック、デル、東芝各メーカーのラップトップ、デスクトップ、スキャナー、プリンター。ソフトウェアのAutot CAD、建築用CAD、Ms Project				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 道路建設エンジニア(男性、大卒、土木工学専攻、40歳代) 道路維持管理エンジニア(男性、大卒、土木工学専攻、30歳代) ユニット長(男性、大卒、土木工学専攻、40歳代)		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: ) ○ 英 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 施工管理経験3年以上 理由: コントラクターの管理				
概況	気候 ( 熱帯性気候 ) 気温 ( 15-35 °C位 )	電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (  JOCV  日青  SV  日 S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成 17 年 7 月 3 日

調査者名: 依田明実

要請番号 ( JL 273 - 05 - 1 - 03 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タンザニア	(日本語) 土木 (職種コード 400 )	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 英 語 ] )			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	civil engineering construction			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野:		プログラム名: プログラム外		
中・小分類: 社会基盤一般		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術高等教育省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Higher Education					
	2) 配属先名 (日本語) ムベヤ技術専科大学 (現地公用語) Mbeya Technical College					
	3) 配属先所在地 首都 (ダルエスサラーム) から 南西 方向 800Km ムベヤ 主要都市 ( ムベヤ ) までの交通手段及び所要時間 (バス/徒歩約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 旧ソビエト連邦の資金援助によって、1985 年に開校された技術者を育成する大学で、電気、建築、建設、土木の 4 学科がある。学生は、日本の工業専門学校程度の専門教育を 3 年間受け、卒業後は Full Technician の資格を取得する。上級の Advanced Diploma Engineer Course は、2004 年から学士取得コース (3 年制) に変更になった。学生数約 600 名。教師数約 70 名。KOICA のボランティアが電気学科に派遣されている。年間の予算、およそ 9,500 万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専門科目を担当できる教員の不足で、継続要請となった。今回の要請は 4 代目の募集になるが、配属先は教員の増員に取り組んでいるものの、学士取得コースの設置で、教員数の増員と、資格を持った教員数の増員が必要となり、教師不足は解消していない。 前任者は、土木学科の Full Technician Course の 1 年生と 2 年生を対象に構造力学、土木学科と建築学科の 3 年生に、鋼構造力学を、2 コマずつ (各 1 時間半) 指導している。また、学生からの希望で、製図ソフト (Auto Cad) の講習も行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・指導対象学生は、O レベル (日本の中学校卒業程度のレベル) 卒業者。1 クラスの学生数は、およそ 25 人。 ・担当科目は、配属後、学科長と協議の上で決定されるが、予定されているのは以下の科目である (構造系、測量の技術が求められる)。 構造力学 (不静定構造物を除く全般)、交通工学 (交通調査を含む道路計画論、道路施工計画論、なお、構造設計は含まれない)、鋼構造設計 (英国標準仕様書に基づく、建築設計論)、土質力学、木構造物設計、鉄筋コンクリート構造学。タンザニアの Civil Engineering Construction は、日本の土木施工と異なり、ビルディングや家屋の設計といった建築分野も一部含まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 土木学科教員数 19 名。 Full Technician コースの指導対象学生は、日本の中学校卒業程度の知識のある学生。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (土木工学系) 理由: 配属先提示条件					
概況	気候 ( 内陸性気候 )	気温 ( 10 ~ 25 °C 位 )	電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年6月24日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号( JL 285 - 05 - 1 - 02 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ジンバブエ	(日本語) 土木 (職種コード 400 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ]) Civil engineering			SV/短期等
	1 18年度1次隊			年 月 から
2 18年度2次隊				
3 18年度3次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整		プログラム名: 人材育成
中・小分類: 社会基盤一般		課題: 人材開発、特に職業訓練に対する支援		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Tertiary Education			
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 (現地公用語) Harare Polytechnic College, Department of Civil Engineering			
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 方向 0 Km ハラレ 主要都市(ハラレ市内)までの交通手段及び所要時間( 約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ハラレ技術工科専門学校は11部門からなる総合専門学校である。学科は電気・電子工学、自動車工学、機械工学、土木・建築工学、コンピュータ、経済、マスコミ、家政など多岐にわたる。全日制、定時制があり、生徒数は約8000人を越える。学期は1-4月、5-8月、9-12月。学部の年間予算は約US\$1,000,000(US\$1=Z\$10,000で計算)。外国の援助状況は、2005年6月現在でJOCV4名、過去に中国など数カ国からコンピュータ等の援助有り。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内において土木関連の学位を取得できる学校が少ないうえに他国への頭脳流出により、同校の土木・建築工学科においても土木関係の学位を有する講師が不足している。そのため土木建設及び測量の理論や実践面で学生や講師を支援することを目的として協力隊員の要請に至った。また外国人を受け入れることによる異文化交流や技術交流をとおし、学生や教師の活性化を図ることも意図されている。 前任者は、流体力学とコンピューティングを週2時間担当している。また週に1回、日本文化紹介クラスを開催している。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・講師として土木構造物の設計・施工に関する講義・実験を担当する。 ・担当科目: 測量学、製図(CAD)、構造力学、土質力学、材料力学、流体力学、土木施工法、コンピューティングなど  実際に担当する教科や時間数は、校長、学部長、学科長が隊員の経歴と語学力を考慮し、隊員と協議のうえ決定される。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習棟(測量機材、コンクリート実験用機材、土質実験用機材、製図用具、コンピュータ(Windows 98, MS-Office 2000, Auto-CAD 2000))			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土木・建築工学科講師(30名、土木建築技師、測量技師、都市計画、25~55歳) 土木・建築工学科学生(高校卒業程度)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(工学系) 理由: 配属先が提示する条件 ・実務経験3年程度 理由: 配属先が提示する条件 ・PCの知識 理由: 授業や実習でコンピュータの知識は必須			
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 黒田 修造

要請番号 ( JL 221 - 05 - 1 - 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 測量 (職種コード 420 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ] surveying		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 公共・公益事業		分野:	
中・小分類: 測量・地図		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 技術職業訓練委員会 (現地公用語) Addis Ababa City Government Technical Vocational Education & Trainig Committee		
	2) 配属先名 (日本語) ティグバレット短大 (現地公用語) Addis Ababa Tegnareed Industrial Technology College		
	3) 配属先所在地 首都( アジスアベバ )から 方向 Km アジスアベバ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市政府技術職業教育訓練委員会管轄の中堅技術者育成のための技術職業訓練学校。同校は1949年に設立された歴史のある工業学校で、測量科、電気科、自動車整備科、建築科等から成る。2001年9月から新しい教育制度が導入されたことにより、それまで3年制であった修学年数は、1~3年間と成る(コースにより異なる)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新教育制度下での技術職業訓練校では、同じ学科であっても就学年数が異なるコースが設置され(1年コース、2年コース、3年コース)、学科も増設されたことに伴い、生徒数も激増している。このため、教師不足は深刻な問題となっている他、新しいカリキュラムに沿った指導のできる、適切な専門知識を持った教師の育成も重要な課題となっている。隊員には生徒に対する実習指導だけでなく、同僚教師への助言など、学校のレベルアップへの協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) トランシット等を使用した実測実習を通して、基準点測量や水準点測量などの基本的な測量方法の指導を担当する。 2) PCを使って、CADおよび測量ソフトの指導を行う。 3) 生徒に対して理論・実測方法等を具体的に説明する必要があるため、ある程度の英語力が必要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 セオドライト、レベル(SOKKIA C330)、トータルステーション(SOKKIA STE500)、PC(AUTO CAD、Civil Survey) 等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 2名(40歳と50歳くらい、大卒) 2人とも10年以上の実務経験あり。 (1人は日本で、10ヶ月間の企業経験あり。) 他、測量科にインド人講師1名  10プラス1、10プラス2(日本の高校生に相当)の生徒		
	6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: B ) ○ 語(レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 測量士 理由: ・ 実務経験3年 理由:		
	気候( 良好 ) 気温( 5-25 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日：平成17年6月29日

調査者名：黒田修造

要請番号( JL 221 - 05- 1 - 02 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	(日本語) 測量 (職種コード 420 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英語 ]) surveying			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 測量・地図		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 技術職業訓練委員会 (現地公用語) Amhara National Region State, Technical Vocational Education & Training Committee					
	2) 配属先名 (日本語) ゴンダール訓練校 (現地公用語) Gonder Technical, Vocational Education & Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都( アジスアベバ )から 北西方向 約750km ゴンダール 主要都市( ゴンダール )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1,5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は労働社会福祉省により、設立された技術開発センター7の1つとして開校されたが、2001年9月の新教育制度の導入によりアムハラ州政府管轄下の技術職業学校に改変された。現在、同校は市内郊外にある本校と市内中心にある分校の2校を併設している。本校には技術系の12学科(木工、建設、自動車、工作機械、機械一般、製図、測量、電気、電子、IT、調理、保健普及)があり、また夜間のクラスも開講されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、エチオピアでは技術、職業訓練教育を重視しており、これまでの理論偏重から実習を充実させる授業を目指している。現在同校の測量科には教師が1名いるが、十分な経験を有していないため、設備されている多くの最新機材が使われていない。また、特に測量学科は教師の数が非常に少なく、学校側も協力隊等の支援に頼らざるを得ないのが現状である。機材を活用した実習のみならず、普段の授業での指導も充実させるために隊員派遣が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は2学年のうちの1つを受持ち、実習面での指導、普段の授業計画、実施、また生徒の成績評価に至るまで、学校での業務全般を担当する。また、同僚教師に対する技術移転、アドバイスも期待される。機材は日本製のものが設備されている。SOKKIAトータルステーションで地形図の作製経験があると望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トータルステーション(SOKKIA: SET3010, TOPCON: GTS-212)、デジタルセオドライト(SOKKIA: DT2E, TOPCON: DT-101)、デジタルレベル(SOKKIA: SDL30+)、オートレベル(TOPCON: AT-G4)、チルチングレベル(TOPCON: TS-3B)、Mirror Stereoscope(SOKKIA: MS-27)、デジタルプラニメーター、三脚、					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1名(25歳位)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: B ) ○ アムハラ 語(レベル: C ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒以上 理由: ・ 実務経験3年 理由:					
概地域	気候( 良好 ) 気温( 5-30 ℃位) 電気( □安定 ●不安定 □なし ) 電話( ●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし ) 水道( □安定 ●不安定 □なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 ( JL 404 - 05- 1 - 02 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィジー	(日本語) 測量 (職種コード 420 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Surveying			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 公共サービス		プログラム名: 公共サービス改善		
中・小分類: 測量・地図		課題: 官庁・公的機関の組織改革				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 土地・鉱物資源省 (現地公用語) Ministry of Lands and Mineral Resources					
	2) 配属先名 (日本語) 土地・測量局 (現地公用語) Department of Lands and Survey					
	3) 配属先所在地 首都( スヴァ )から 北東方向 220Km ランバサ 主要都市( ランバサ中心部 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 土地・測量局は、フィジー国内の土地管理・監督業務を実施する。ランバサ事務所の他、スヴァ本省、ラウトカに事務所を持つ。ランバサ事務所は、1) 測量・開発部2) 評価部3) 土地管理部4) 経理部からなり隊員は測量・開発部に配属となる。現在全職員数は25名、測量・開発部は12名、内測量士は4名であるが実際に高度な専門技術有する者は1名のみである。JICAボランティアの受入れ実績及び海外からの援助はなし。スヴァ本省では地図の作成も行なう。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーでは現在国内において測量士を養成できる機関が存在せず、過去5年間において測量士は一人も誕生していない(1980年代後半まではフィジー国内で測量士を登録できるローカルシステムが存在した)。危機感を抱いた政府は、南太平洋大学にて測量士を養成するコースを今年から開設したが、実習期間を含めると国内で測量士が誕生するまでにあと5年はかかることになる。現在国内には約50名の測量士が登録されているが、実際に仕事を行っているのはわずかであり、ポストの空席も目立っている。また現在の測量士の高齢化も進んでおり、先進技術の取り入れと測量士の再養成を兼ねて隊員の要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 他の職員とともにフィールドにて実地測量作業を行なう。住宅地、商業地、工業地、農地、道路等が想定されるが、中でも住宅地の測量がもっとも多くなると思われる。ランバサ事務所はバヌアレブ島全域及びタベウニ島を管轄するため業務量が多く、出張も多くなると予想される。実地測量作業の際には、同僚職員への技術指導も期待されている。また、測量前の事前調査、測量開始の承認を得るために Planning Authority へ提出する書類作成、CAD作図(Liscad 7.0を使用)、測量データの計算やコンピュータへの記録入力等のデスクワークも必要に応じて同僚と協力しながら行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トータルステーション Leica1100、805、705R(2台) 三脚(6) プリズム(4 Triple、3 Single) メタルディテクター(2) デスクトップコンピュータ(Liscad7.0がインストール済) 移動用公用車					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ランバサ事務所職員数: 25名 測量・開発部門職員数: 12名(内測量士4名)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先からの提示条件 ・ 測量士補 理由: 配属先からの提示条件					
概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20-32 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青 )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 ( JL 404 - 05 - 1 - 03 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィジー	(日本語) 測量 (職種コード 420 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 英語 ]) Surveying			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 公共サービス		プログラム名: 公共サービス改善		
中・小分類: 測量・地図		課題: 官庁・公的機関の組織改革				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 土地・鉱物資源省 (現地公用語) Ministry of Lands and Mineral Resources					
	2) 配属先名 (日本語) 土地・測量局 (現地公用語) Department of Lands and Survey					
	3) 配属先所在地 首都 ( スヴァ ) から 方向 Km スヴァ 主要都市 ( スヴァ中心部 ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 土地・測量局は、フィジー国内の土地管理・監督業務を実施する。スヴァ本省のほか、ランバサ、ラウトカに事務所を持つ。スヴァ本省は3事務所から構成され、それぞれ1) 測量図面作成・検査、現場確認2) エンジニアリング(工事現場等における測量が中心)3) 測地測量業務(GPSを使用)を専門的に担当している。正式に登録された測量士は全体で4名のみである。JICAボランティアの受入れ実績及び海外からの援助はなし。1)の事務所では地図の作成も行なう。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーでは現在国内において測量士を養成できる機関が存在せず、過去5年間において測量士は一人も誕生していない(1980年代後半まではフィジー国内で測量士に登録できるローカルシステムが存在した)。危機感を抱いた政府は、南太平洋大学にて測量士を養成するコースを今年から開設したが、実習期間を含めると国内で測量士が誕生するまでにあと5年はかかることになる。現在国内には約50名の測量士が登録されているが、実際に仕事を行っているのはわずかであり、ポストの空席も目立っている。また現在の測量士の高齢化も進んでおり、先進技術の取り入れと測量士の再養成を兼ねて隊員の要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 スヴァ本省の土地・測量局は上記3事務所に分かれ、それぞれ連携を取りながら業務を行なっている。隊員は、上記2) エンジニアリング事務所への配属となり、他の職員とともにフィールドにて実地測量作業を行なう。住宅地、商業地、工業地、道路等が想定される。具体的には、現場踏査から計算、作図(Liscad7.0を使用)等の内勤業務、また施工時線形や勾配の位置出し及び検測作業にも携わる。エンジニアリング事務所はフィジー国内のうち、中央及び東部地区を管轄するため、離島を含めた出張も多くなると予想される。実地測量作業の際には、同僚職員への技術指導も期待されている。必要に応じて、上記1)及び3)事務所の補助を行なうことも予想されるため、測地測量の知識及び技術を有することが望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Leica トータルステーション(TCR 705 5" Xrange reflectorless)、Sokkia パワーセット 2000、デスクトップコンピュータ(Liscad Plus(測量CADソフト)がインストール済)、その他3)事務所はLeica GPS Receivers(300/500シリーズ)を有する。					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土地・測量局は3事務所に分かれ、各事務所10~15名の職員が勤務している 登録された正規測量士は全体で4名のみ。そのほか、測量士補佐(アシスタント)は10数名存在。 エンジニアリング事務所には、正規測量士が1名、測量士補佐が6名勤務している。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先からの提示条件 ・ 測量士補 理由: 配属先からの提示条件					
概地域	気候 ( 熱帯海洋性 ) 気温 ( 20-32 °C位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 水野茂博

要請番号( JL 327 - 05- 1 - 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ	(日本語) 都市計画 (職種コード 430 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	town planning			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野:	プログラム名:			
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住居・国土・通信省 (現地公用語) Ministry of Housing, Lands, Telecommunications, Energy and Ports					
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発局 (現地公用語) Physical Planning Division					
	3) 配属先所在地 首都( ロゾー )から 方向 1 Km ロゾー 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国土の都市開発を管理している。開発計画の策定と持続性ある都市計画の策定、建設物取締り等を行っている。国内中央に位置する世界遺産の雨林の保護や、農地と住宅地の計画的な開発、河川の保護などが課題となっている。 予算US\$30万					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 北部ポーツマスに近年設立された医科大学周辺は、学生のためのアパートやホテルの建物が急増しており、計画的なインフラ整備の阻害や耕作地の減少を引き起こしている。また、本土中央に位置する世界遺産の周辺では、保護地区を無視した勝手な建物増設が行われ、貴重な雨林地域を脅かしている。配属先では3名の都市計画者が在籍しているが、いずれも既に建設中あるいは建設途中にある住宅の基準確認等通常業務に追われている状態にある。					
	2) 期待される具体的業務内容 地域開発計画の立案 1. ポーツマスのピカード地区: 急増する建築物と激減する農地に配慮しながら、インフラ整備も考慮した長期都市開発計画を作成する。ポーツマス全体の人口は約5000人、そのうちピカード地区には約600人、これとは別に学生が約800人居住している。 2. 世界遺産が含まれる、モーン・トロイス・ピトン地区: 世界遺産及び周辺の農地や住居に配慮した、環境保護の面からの開発計画作成。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、GISソフト					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル シニア都市開発士: 女性 都市地域計画士: 男性、経験8年、40歳代			6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(建築・土木系) 理由: 配属先が提示する条件 ・ 実務経験3年以上 理由: 現場での即戦力が求められるため。					
概 地 況 地	気候( 亜熱帯 ) 気温( 25~32 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月8日

調査者名: 入間田 浩子

要請番号( JL 004 - 05- 1 - 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	(日本語) 建築 (職種コード 440 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Architect			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 社会サービスの充実		プログラム名: 若年層の人材育成及び雇用促進		
中・小分類: 建築住宅		課題: 若年層の人材育成及び雇用促進				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 王立ブータン大学 (現地公用語) Royal University of Bhutan					
	2) 配属先名 (日本語) 王立ブータン大学事務局 (現地公用語) Office of Vice Chancellor, Royal University of Bhutan					
	3) 配属先所在地 首都( ティンブー )から 東 方向 7 Km ティンブー県シムトカ 主要都市( ティンブー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 王立ブータン大学は、それまで各省庁の管轄下または独立機関としてバラバラに設立・運営されていたブータン国内の高等教育機関・職業訓練校など9機関を統括するとして、2003年に設立された。首都ティンブーにある同大学事務局には22人(将来的には30人)の職員がおり、傘下にある9機関の全般的な管理運営にあたっている。現在、シニア海外ボランティア1名(H17春/建築施工)が活動中で、事務局の移転に伴う設計・施工監理等の業務に携わっている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、事務局の移転および各機関の校舎等の新築・増改築など数多くの建設計画を抱えているが、担当する職員が新卒の土木技師一名のみという厳しい人員配置であるため、教育省学校建設局等からサポートを得て辛うじて業務を遂行している状況である。しかし、同大学は独立機関であり、いつまでも他省庁に頼るわけにもいかず、独自の建築チームを作る必要に迫られている。そのため、同大学はブータン人事院に対して建築分野の職員の配置を要請しているが、すぐには人材確保が見込めないため、協力隊員を要請するに至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 傘下機関のひとつ Institute of Language & Cultural Studies の移転に伴うマスタープランの作成および設計～発注～施工監理～維持管理までの一連の施設管理業務に携わる。 ② 傘下にある9機関から上がってくる増改築および新築計画に随時対応していく(主に設計)。 * 各機関はブータン各地に散在しているため、地方出張として現場訪問の必要性あり。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Auto Cad使用可能なPC、A1プロッター、計測機器等の購入を検討中である。 (新設の部所であるため未だいずれも所有していない。現在は、必要に応じて他省庁の機材を利用させてもらっている)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土木技師、20歳代男性、新卒(2005年1月より勤務)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級建築士以上 理由: 設計～施工の全体的な流れの理解 ・ 実務経験3年程度 理由:					
概況	気候( 温帯 ) 気温( 0-30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号 ( JL 058 - 05 - 1 - 02 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベトナム	(日本語) 建築 (職種コード 440)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ ベトナム 語 ])			1 18年度1次隊	年 月 から
	KIEN TRUC			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 成長を支える人材育成		プログラム名: 高等教育支援プログラム	
中・小分類: 建築住宅		課題: 専門知識を有する人材不足			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ホーチミン市人民委員会 (現地公用語) UY BAN NHAN DAN TP HCM				
	2) 配属先名 (日本語) 建設技術専門学校 (現地公用語) TRUONG KY THUAT NGHIEP VU XAY DUONG				
	3) 配属先所在地 首都( ハノイ市 )から 南 方向 1740Km ホーチミン市 主要都市( ホーチミン市内 )までの交通手段及び所要時間( 約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 建設関連技術者・設計補助員育成を目的として1979年に設立された、ホーチミン建設局直轄の職業訓練校である。 建築科・電気科・木工科・AutoCAD科があり、全校生徒は約500人。現在新校舎の建築中であり、2006年度中には生徒数1000~1500名の規模となる予定である。建築局からの年間予算は約76万ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校AutoCAD科は初心者向けコース(6ヶ月と20ヶ月)と、経験者向けの技術補完コース(夜間2ヶ月)がある。 協力隊員が3代にわたり同僚教師と協力しながらCADシステムの操作方法等の講義を担当してきたことで、当初の目的のひとつである同僚教師のCAD技術レベル向上がみられている。今後は、卒業後に生徒が現場での即戦力として力を発揮するために、CAD操作に加えて建築技術の基礎を身につけられるような授業カリキュラムへの改善に対して助言を行う隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教師とペアを組んで1コマ(45分)の授業を週20コマ程度担当する。生徒は1クラス20~30名程度。 市販のCADシステム(AutoCAD)を使用して、手書き図面を正確に製図できるよう、操作・製図方法を生徒に指導する。 赴任当初は実技指導補助等を中心に行い、半年から1年を目安に教壇に立ち、理論の指導も行う。 6ヶ月コース、20ヶ月コースのカリキュラムを計画・立案の上、実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows98,2000,XP)、PC用スキャン、TV、ビデオデッキ、プロジェクター、コピー機				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Autocad科 学科長 男性1名(40歳代)、教師女性4名、男性1名(30歳代)、教師は建築士または技術技師、AutoCADについては3~6年の経験がある。 生徒の学歴は中卒または高卒。年齢は18~27歳であり、PCや建築についての専門知識は無い。		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (建築学) 理由: 教師として必要 ・ 実務経験3年 理由: 経験が求められる指導内容であるため ・ CAD使用経験1年 理由: CAD操作指導のため				
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 25~38 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年6月24日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号( JL 285 - 05- 1 - 01 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ジンバブエ	(日本語) 建築 (職種コード 440 )	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英語 ]) architecture			1	18年度1次隊
				2	18年度2次隊
			3	18年度3次隊	年 月 から
大分類: 公共・公益事業	分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整		プログラム名: 人材育成		
中・小分類: 建築住宅	課題: 人材開発、特に職業訓練に対する支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Tertiary Education				
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 (現地公用語) Harare Polytechnic College, Department of Civil Engineering				
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 方向 0 Km ハラレ 主要都市(ハラレ市内)までの交通手段及び所要時間( 約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ハラレ技術工科専門学校は11部門からなる総合専門学校である。学科は電気・電子工学、自動車工学、機械工学、土木・建築工学、コンピュータ、経済、マスコミ、家政など多岐にわたる。全日制、定時制があり、生徒数は約8000人を越える。学期は1-4月、5-8月、9-12月。学部の年間予算は約US\$1,000,000(US\$1=Z\$10,000で計算)。外国の援助状況は、2005年6月現在でJOCV4名、過去に中国など数カ国からコンピュータ等の援助有り。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内において建築関連の学位を取得できる学校は無く外国での取得のみであるため、同校土木・建築工学科においても建築関係の学位を有する講師が不足している。そのため建築学の理論や実践面で生徒や講師を支援することを目的として協力隊員の要請に至った。また外国人を受け入れることによる異文化交流や技術交流をとおし学生や講師の活性化を図ることも意図されている。 前任者は、3年制(National Diploma)コースの設計計画(製図)の講義を担当している。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・土木・建築工学科の講師として、設計・計画・インテリア・構造・施工などの講義や実習指導を行う。 ・講義の範囲: 建築史、建築理論、建築設計・デザイン、図学、構造力学、建築材料、建築施工、建築環境、都市計画、CADなど。  実際に担当する教科や時間数は、校長、学部長、学科長が隊員の経歴と語学力を考慮し隊員と協議のうえ、決定される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習棟(コンピュータ、CADソフト、Drawing Equipment等)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土木・建築工学科講師(30名、土木建築技師、測量技師、都市計画、25~55歳) 土木・建築工学科学生(高校卒業程度)		6) 業務で使用する言語 ● 英語(レベル: ) ○ 語(レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(工学系) 理由: 配属先が提示する条件 ・実務経験3年程度 理由: 配属先が提示する条件 ・PCの知識 理由: 授業や実習でコンピュータの知識は必須				
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5-35 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 ( JL 285 - 05 - 1 - 05 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジンバブエ	(日本語) 建築 (職種コード: 440)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 英 語 ]) architecture			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境保全(水を含む)		プログラム名: 都市環境改善		
中・小分類: 建築住宅		課題: 都市環境改善、環境管理能力の向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Ministry of Education Sport and Culture					
	2) 配属先名 (日本語) カドマ教育資源センター (現地公用語) Kadoma Education Resource Center					
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 東方向 140Km カドマ 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジンバブエの子供たちによりよい教育を与えることを目的としたBSP-Z(Better School Programme Zimbabwe)の拠点となるリソースセンター。教育スポーツ文化省が管轄し、地域学校関係者(学校長、教員、生徒、学校運営開発委員会)の資質向上のための各種訓練の開催や情報発信を目的としている。BSP-Zには地域学校関係者以外に、地方行政機関、医者、企業家なども参加している。年間予算は約US\$42,000。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在のリソースセンターはカドマ市の教育スポーツ文化省庁舎内の小さな事務室2部屋を図書室と多目的ルーム(会議や打ち合わせ、ワークショップなど)として使用しており、スペースが不十分であるため利用者はかなりの制限が強いられ、生徒や教師の資質向上や情報発信を目的としたリソースセンターはあまり機能していないのが現状である。 新しいリソースセンター建築の際に基礎となる図面は既に完成しているが、実際の建設にあたっての計画(プラン)策定業務や建設工事における監督、工程管理、メンテナンス業務等ができる人材が慢性的に不足しており、JOCV隊員の要請に至った。基礎図面は他の任地で活動しているJOCV隊員が協力し作成した。					
	2) 期待される具体的業務内容 リソースセンター建築に関する以下の監督、監査、工程管理、アドバイス等を担当する。 ・建築計画(プラン)策定業務 ・建設作業の監督、検査または監査業務 ・工程管理、材料管理 ・打ち合わせ資料の作成 ・同僚への指導、アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務室					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル District Education Officer(1名) プロジェクト企画運営担当者(1名)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(工学系) 理由: 配属先が提示する条件 ・実務経験3年程度 理由: 配属先が提示する条件					
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5-35 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 ( JL 285 - 05 - 1 - 07 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジンバブエ	(日本語) 建築 (職種コード 440 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	architecture		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境保全(水を含む)	
中・小分類: 建築住宅		課題: 都市環境改善、環境管理能力の向上	
プログラム名: 都市環境改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方政府公共事業住宅省 (現地公用語) Ministry of Local Government Public Works and National Housings		
	2) 配属先名 (日本語) 公共事業局 (現地公用語) Department of Public Works		
	3) 配属先所在地 首都( ハラレ )から 方向 0 Km ハラレ 主要都市( ハラレ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 19省庁全てに関連する全国の政府系建造物の設計、入札、施工、監理、メンテナンス等を担当しており、年間250~300件程度のプロジェクトがある。2005年度の年間予算は約US\$600,000,000。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 建築土木に関する人材は慢性的に不足しており、全国の政府系建造物に関するプロジェクトを担当する公共事業局においても業務に支障をきたしている状態である。建築士不足は特に深刻であり、必要な定員数を確保できず、また経験や知識の浅い人材を登用せざるを得ない状況でもある。建築士として実際の業務に携わりながら、現地スタッフに対して助言や提案を行い、技術力や知識の向上を図ることを目的としてJOCV隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 政府系建造物の建設プロジェクトに対して、設計、施工、監理に関する以下の業務を行う。担当するプロジェクトにもよるが、特に設計に関しての支援が求められる。 ・設計図書の作成、打ち合わせ資料の作成 ・工事監理(監督、検査または監査) ・工程管理、材料管理 ・同僚への指導、アドバイス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Archi CAD, Auto CAD)、文房具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上級(チーフ)建築士:4名、建築士:20名、上級(チーフ)テクニシャン:4名、テクニシャン:28名、建築積算士、エンジニア		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (工学系) 理由: 配属先が提示する条件 ・ 実務経験 5 年程度 理由: 配属先が提示する条件 ・ 2級建築士 理由: 様々なプロジェクトに関与し業務範囲が広い		
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5-35 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 鈴木和廣

要請番号 ( JL 355 - 05 - 1 - 01 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
メキシコ	(日本語) 建築 (職種コード 440 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Arquitectura		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減	
中・小分類: 建築住宅		課題: 農村地域社会支援	
プログラム名: 貧困集落の総合的な開発			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) メキシコ外務省 (現地公用語) Secretaria de Relaciones Exteriores		
	2) 配属先名 (日本語) ワールド・ビジョン (現地公用語) Visión Mundial de México, A. C.		
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から南方向 700Km ゲレロ州オメテペック市 主要都市(アカプルコ)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ワールド・ビジョンは、50年以上の歴史をもち世界100カ国を超える地域で、極度の貧困に苦しむ人々の生活の質の向上を支援するために活動しているNGOである。メキシコでは、22年間、メキシコ南部の貧困な諸州の200を超えるコミュニティ(先住民族も多い)において、子供の教育・栄養・保健の改善、地域の組織化・住民参加・開発、インフラ整備、エコロジカルな生産活動支援を通じて、貧困層の生活の質の向上に努めてきた。年間予算は、1,177,000米ドルである。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ワールド・ビジョンは、地域に根ざした活動をしているが、慈善による物資や技術を供与するのではなく、地域の自立的継続的発展を目標としている。地域の子供や家族をプロジェクトの対象でなく、参加要素として住民参加型の様々なプロジェクトを運営している。そのプロジェクトの中に「住宅プロジェクト」があり、今後3年間の間にこの地域において2000近くの住居を住民と一緒に建設していく予定である。ワールド・ビジョンは、地域事務所内に駐在し住民活動を支援する職員は、数多いが、建築家を雇用する予算はなく、今回隊員が要請されることとなった。		
	2) 期待される具体的業務内容 住居プロジェクトのスーパーバイザーとして以下の活動をする。 <ol style="list-style-type: none"> <li>地震、台風、洪水等自然災害が多い地域であることを考慮しながら、適切な宅地の選定。</li> <li>質素なモデル住宅はあるものの、必要(家族構成、習慣等)に応じて、設計図の作成、材料の選択。</li> <li>建設資材の利用計画、調達、管理、最適化等。</li> <li>建設の現場監督、進捗状況報告。</li> </ol>		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 わずかであるが、すでに建設された標準的な住宅(住面積52m <sup>2</sup> 、建築コスト約35万円)は、床がモルタルまたはコンクリート、壁はコンクリートブロック(一部鉄筋入り)またはレンガ、圧縮された日干しレンガ、屋根は素焼き瓦または亜鉛板である。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オメテペック市周辺に4つの開発プログラム地区があり、それぞれにワールド・ビジョンの8~10名の現地職員が従事している。地区長、経理、栄養士、教育、健康、農業等の技師と補助員がいる。実際に建設に携わるのは、地域の住民と職人である。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級建築士 理由: 設計、施工、監理の幅広い分野を受け持つ		
概地域	気候( 亜熱帯気候 )	気温( 20~35 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )

